LION

今月の特集

シカゴ国際大会への誘い

2

IN JAPAN Official Publication of Lions Clubs International

FEBRUARY 2017 WWW.THELION-MAG.JP
ライオン誌（毎月20日発行）第59巻第8号 2017年1月20日発行 昭和33年12月19日付第3種郵便物認可

ライオン誌日本語版出版物

ライオンズ新書

ライオンズ新書01 ライオンズ力を高める 第1版第2刷

ライオンズクラブの歴史や組織からクラブ運営の全般までを、分かりやすく系統的にまとめた。1983年に刊行した『ライオンズ スピリット』の後継書。
新書判 224ページ
1部500円·送料実費

●大口注文割引：100〜499部＝1部450円／500部以上＝1部400円

ライオンズ新書02 LCIF早分かり 第2版第1刷

ライオンズクラブ国際財団の目的や仕組み、寄せられた献金がライオンズの人道奉仕にどのように生かされているかなど、LCIFの概要や意義をまとめた。
新書判 184ページ
1部400円·送料実費

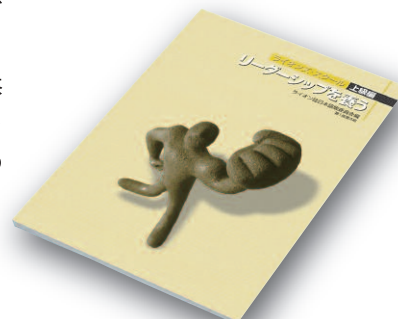
●大口注文割引：100〜499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

ライオンズスクール·シリーズ

初級編·ライオンズクラブ入門 第3版第6刷

入会したての新会員を対象に、これだけは知っておきたいライオンズクラブの基礎知識をまとめた。併せて「ライオンズ用語集」も収録。
A4判 64ページ
1部400円·送料実費

上級編·リーダーシップを養う 第1版第5刷

国際協会の総合的リーダシップ育成プログラムを基に編集。地区役員研修会などの副読本に、またクラブ会長や地区役員の指導力育成に最適。
A4判 64ページ
1部400円·送料実費

●大口注文割引（ライオンズスクール·シリーズ）：100〜499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

■合計で2万円以上ご注文の場合、送料無料（組み合わせは問いません）。※ただし、急ぎの場合は実費請求
■お申し込みはEメール（office@thelion.jp）またはファクス（03-6674-8781）でお願いします

ライオン誌日本語版出版物　注文書

●『ライオンズ力を高める』成り立ちから組織、運営まで分かる簡単ガイド ……………………… 部
●『LCIF早分かり』世界ナンバー1 NGOの簡単ガイド ……………………………………… 部
●ライオンズスクール初級編『ライオンズクラブ入門』 ……………………………………… 部
●ライオンズスクール上級編『リーダーシップを養う』 ……………………………………… 部

地区名 33 -	クラブ名	お名前（クラブで注文の場合は不要）
ご住所 〒 -		お電話番号

LION MAGAZINE IN JAPAN
February 2017, Vol.59 No.8

We Serve CONTENTS

■2017年2月号
表紙
新潟県小千谷市
雪さらし
写真／鈴木秀晃

本誌は環境に配慮したFSC®認証紙を使用しています。

A Message From Our President

Chancellor
Bob Corlew
Lions Clubs International
President

史上最高の国際大会に参加しよう

ライオンズクラブが誕生して間もない頃、一部のライオンたちは驚くべき方法で国際大会にやってきました。それは飛行機による旅で、人々が固唾(かたず)を飲んで見守るその時の様子が、『ライオン誌』本部版に報告されています。またそれは、ライオンズの歴史の古さを物語ってもいます。当時、空の旅は目新しく、いまだ危険を伴うものでもありました。が、ライオンズにとって大会への出席はそれほど重要なものであり、彼らはガタつく手製のプロペラ機に乗り込むことさえいとわなかったのです。

今日、皆さんがどこに住んでいようと、6月30日から7月4日に行われるシカゴ国際大会への旅は、当時と比べればはるかに容易なものとなるはずです。過去の国際大会はいずれもすばらしく、毎年決まって「過去最高」の大会だったとの形容詞がついたものですが、今回はそれらをしのぐものになること請け合いです。私たちのケーキには100本のキャンドルが立てられ、第100回国際大会は格段に優れたエンターテインメントとアトラクションに満ちたものになるからです。私たちは今、間違いなく過去最高の大会となるよう全力を尽くしています。

開催地についても、シカゴに勝る所はないでしょう。私たちがシカゴに集まるのは、ここがライオンズ発祥の地であり、国際本部が置かれている街だからです。しかし、シカゴの特色はそれだけではなく、風光明媚な湖岸、壮麗な建築物、数々の文化的名所に恵まれながら、親しみやすく飾らない気風と労働者階級の誇りはアメリカそのものを象徴しています。

とりわけ、シカゴ大会ではやることが多過ぎて時間が足りないのが、ジレンマの一つとなるかもしれません。参加者は友情、喜び、実りに満ちた毎日の中で、120余りの国々の仲間と交流し、時には昼食を共にし、何度もあいさつを交わすことになります。華やかなインターナショナル・パレードでシカゴ市街を練り歩き、有意義なセミナーに出席し、投票によって国際協会の将来を決め、すばらしいエンターテインメントを楽しみ、名高い人々による胸を打つ講演に耳を傾けることが出来ます。ライオンであることが気に入っているなら、大会への参加を大いに楽しめることでしょう。

100周年大会は、ライオンズの二つの世紀の間に橋を架けます。それは今日の私たちを作り上げてくれたライオンズの思い出を記念し、次の100年間の土台を築くものとなるのです。この歴史的イベントにぜひお立ち会いください。シカゴでお会いしましょう。

2016-17年度国際会長
ボブ・コーリュー

※「国際会長メッセージ」の原文は国際協会公式サイトに掲載されています
http://www.lionsclubs.org/EN/who-we-are/our-leaders/presidents-message.php

5

視覚障害者に自立を助ける盲導犬を

1960年代前半、日本のライオンズに「20万盲人に盲導犬を」と訴えたのは、東京霞ケ関ライオンズの久米権九郎だ。建築家だった久米は留学先のドイツで視覚障害者が盲導犬を得て自立する様を目にし、日本への導入に情熱を注ぐ。東京オリンピックが開かれた64年、久米らの提案で社団法人日本動物福祉協会が盲導犬学校委員会を発足させ、東京霞ケ関ライオンズが支援を始めた。久米はそれから間もなく志半ばで逝ったが、67年6月に財団法人日本盲導犬協会が設立され、参議院議員でもあった迫水久常(東京ライオンズ)が初代理事長に就任。全国のライオンズの支援を受け、設立の2年後には8頭の盲導犬が協会付属の盲導犬学校を卒業し、主の元へ送り出された。

その後も各地のクラブが盲導犬に関わる支援を行い、やがて海を越えた奉仕に取り組むクラブも現れる。89年、栃木県・黒磯ライオンズは当時盲導犬が普及していなかった韓国に盲導犬を寄贈した。前年のソウル・パラリンピック開会式で日本の盲導犬と訓練士が見事な入場行進を披露し、韓国では盲導犬への関心が高まっていた。黒磯ライオンズが、姉妹クラブの大邱達西ライオンズと協力して招いた韓国の視覚障害者は、合宿訓練を経て盲導犬チャンピーを伴い帰国。更に、黒磯ライオンズの味田基が理事長を務める栃木盲導犬センターで、韓国人盲導犬訓練士のトレーニングも支援した。

今も多くのクラブが、盲導犬育成のための募金や啓発活動などに協力している。

設立間もない日本盲導犬協会付属盲導犬学校での訓練風景

SCENE

千葉県・総武中央ライオンズクラブ

取材／砂山幹博　写真／宮坂恵津子

「あの学校には負けられない」。本気、全開の駅伝大会

千葉県内最大級の梅林があることで知られる横芝光町の坂田城址。純白の花が一斉に開く景観は圧巻で、毎年多くの人出でにぎわう。城跡一帯はかつて一面の沼地だったというが、その面影を唯一残しているのが、隣接するふれあい坂田池公園だ。

開花にはまだだいぶ早い11月26日、この公園で、総武中央ライオンズクラブ（大藤武功会長／35人）が主催する第33回近隣小学校対抗駅伝大会が開催された。

その名の通り近隣の小学校から選手500人と父兄関係者らが集い、梅の満開時にも劣らないほどの盛況ぶりを見せた。

1チーム男女混合の6人でタスキをつないでゴールを目指すが、街中ではなく公園内にある1周1・24キロの坂田池を周回する。今年は20校から25チームが出場し、5年生と6年生の部に分かれ着順を競った。タスキを渡す中継地点からコース全体を見渡せるのが周回コースの良いところ。池の向こうでデッドヒートを繰り広げる少年少女らの姿を見て、父兄らの声援にもついつい熱が入る。

駅伝競技終了後、タイムを集計している間に、全員参加のタイムトライアルレースが行われた。学校によっては6人の駅伝選手を集められないケースもあるため、実はこちらの方が本番だと楽しみにしている子もいる。

集計の結果、1周4分を切った選手が1人出たと発表された。過去に箱根駅伝の選手を3人輩出しているが、彼らも4分を切ったランナー。こうしたランナーを育成する受け皿として地域から期待されている大会である。

山武北
4−1
白浜小

SCENE

高知東ライオンズクラブ

取材／河村智子　写真／宮坂恵津子

みんなが自分らしい飾り付けを楽しむ聴覚障害者のためのケーキ教室

　色とりどりの果物をたっぷり乗せたケーキに、赤一色のシンプルなケーキ、イチゴでサンタクロースの三角帽子をかたどった力作もある。高知東ライオンズクラブ（大窪和男会長／50人）の手作りケーキ教室は今年で33回目。毎年12月初旬、聴覚障害者とその家族ら参加者約50人にクリスマス・ケーキを作ってもらう。

「子どもも大人も自分なりの飾り付けをしましょう。作りながらお話ししないこと。特に包丁はちゃんと下に置いてから話してください」

　講師の川澤延枝さんが自ら手話通訳をしながら手順や注意事項を説明した後、作業開始。果物を切り、生クリームを泡立てる参加者の間をライオンズのメンバーたちが素早く動き回り、クリームを冷やす氷を運び、製菓用の器具をセットしていく。スポンジ台は1人1台ずつ用意され、いよいよデコレーションに取りかかると、誰もが真剣な表情で自分のケーキに向かった。

　会場にはこの教室が始まって間もない頃から毎回参加している人もいれば、聴覚に障害を持つ親や兄弟と一緒に参加した子もいる。そこにライオンズのメンバーも加わって、障害のある人もない人も一緒にクリスマス・ケーキ作りを楽しんだ。

「顔見知りの参加者とは、言葉を交わさなくても目と目で通じ合えるようになりました」と話す長崎一第1副会長。開会のあいさつでは手話で自己紹介をし、「この教室はクラブが最も長く続け、大事にしている事業です」と、この活動に注ぐクラブの思いを語っていた。

CLUB REPORT クラブ・リポート

332-D地区

福島県・桑折ライオンズクラブ

年末恒例！ 桑折駅舎クリスマス・チャリティー・コンサート&バザー

「やべぇ！ 桑折が栄えてる」

東北本線で福島方面からやって来た中学生が、桑折駅の改札を抜けた途端、声を上げた。

それもそのはず、駅舎ではミニライブが行われ、待合室は100人近い町民でにぎわっていた。駅の外にも大勢の人が集まり、笑顔があふれている。

この日12月23日は、今回で12回目を迎えた「桑折駅舎クリスマス・チャリティー・コンサート&バザー」の日。追分まちづくり協議会（佐藤克己会長）と、桑折ライオンズクラブ（大野隆男会長／44人）の共催で実施され、桑折町のクリスマスを彩るイベントとして、すっかり定着している。

イベントのきっかけとなったのは、駅前通りのイルミネーションだった。奥州街道のうち仙台道28番目の宿駅だった桑折は、羽州街道の起点でもあり、奥州・羽州両街道の追分として栄えた。そんな追分のにぎわいを取り戻し、町を活性化させようと、23年前の1993年、駅前通りのイチョウ並木に電飾イルミネーションをかける取り組みが始まった。企画したのは追分まちづくり協議会の前身、駅前通りイルミネーション実行委員会だった。

その後2005年3月に駅前広場の整備が完成。これを機に、イルミネーションを駅前広場に移し、同時に桑折駅舎でのコン

●投稿要領：アクティビティ、例会など、クラブの活動を具体的に。700字程度。写真を添付。ライオン誌ウェブマガジンのオンライン投稿か、Eメールまたは郵送で。送付先は57ページ下。

※写真に100周年ロゴが付いた活動は100周年記念奉仕事業として国際協会に報告された事業

サートを開催した。同実行委員会にはライオン菊池吉浩ら桑折ライオンズクラブの会員も入っていたため、翌年からはライオンズによるチャリティー・コンサートとしてイベントを継続すると共に、イルミネーションの設置にもクラブで協力するようになった。

イベント当日は、ライオンズがコンサートとバザーを担当し、追分まちづくり協議会は豚汁と餅の炊き出しを行っている。毎年、チャリティーの目的を明確に示し、桑折ライオンズクラブのアクティビティとして有効に活用。今年は332・D地区からの要請もあり、難病の拡張型心筋症と診断された、福島県に住む9カ月の女児の支援を目的とする「ゆきちゃんを救う会」に協力する。

最近では町も、桑折駅を中心としたこれらの取り組みに着目。新幹線と在来線が並走するのが見られる珍しいスポットとして知られる駅北側に「電車広場」と呼ばれるポケットパークを整備してくれた。これを受け、桑折ライオンズクラブは電車広場に桜を植樹すると共に、昨年からはこちらにも電飾をかけ、イルミネーションをグレードアップさせている。

現在、桑折駅は福島駅管理の業務委託駅となっているが、福島駅長によると、JR東日本仙台管区の中で最もイルミネーションが美しく、住民が積極的に関与する駅として自慢の種にしており、JR東日本でも高い評価を得ているという。

(取材/鈴木秀晃)

CLUB REPORT

334-A地区

愛知県・春日井中央ライオンズクラブ

障害者と家族に体を動かす機会を 28回目となるいい汗流そう大会

２０１６年11月27日、春日井市総合福祉センターのサンアビリティズ（体育館）において春日井中央ライオンズクラブ（宮道佳男会長／99人）主催の「いい汗流そう大会」が開催された。これは、市内の障害者とその家族を対象に、体を動かすゲームをしてもらうアクティビティで、今回が28回目となる。

10時の開始を前に体育館には続々と障害者の方々が集まってきた。中には初回から参加している人もいるという。皆、毎年この大会を楽しみにしている。

今回実施したのはカローリング、輪投げ、フライングディスクなどで、障害を持つ方でもやりやすいゲームを選んだ。ボランティアで協力してくれているスポーツ推進委員の方々が脇につき、ケガなどがないように注意している。ライオンズのメンバーは当たって落ちた的をはめ直したり、用具を回収して次の人に手渡したりと、ゲームの進行を手助けしていた。

「大会」と名付けてはいるが、順位を競うものではない。その代わり、各ゲームで自分が獲得した得点を記入出来るスコアシートを配っている。これは記念に持ち帰ってもらうが、毎年継続して同じ種目を実施しているため、昨年や一昨年の自分の成績と比べて一喜一憂する参加者も多いという。スコアシートへの記入もライオンズ・メンバーの役割だ。

この事業を始めたのは１９８８年度のことだ。クラブではそれまで施設を訪問する事業を実施していた。しかし、もっとアクティブに楽しんでもらう場を提供するのも良いのではないか、という意見から、障害者とその家族を対象とした「いい汗流そう大会」の発想が生まれた。

訪問をしたり、プレゼントを渡したりという活動ももちろん有意義で大切なことだが、障害者は体を動かす機会が少ない。家族にとっても、楽しんでいる姿を見ることや、共に楽しむことは貴重な機会である。こうして実施してみたところ、大好評。その後も継続している。

28回実施して感じていることが、参加者の高齢化だ。かつて、この大会に参加していたのは若い障害者ばかりだったが、現在は年配の方が多い。ずっと一緒に来ている家族の方々も随分と年をとったという。評判の良い事業であり、毎年楽しみにしてくれている人も多い。クラブとしては今後も同じようなスタイルで継続事業として実施していき、障害者とその家族に体を動かす機会を提供していくつもりだ。

（取材／井原一樹　撮影／関根則夫）

336-A地区

愛媛県・砥部ライオンズクラブ

使用済み切手収集の子どもたちとライオンズのプレゼント交換会

師走入りの2016年12月1日。この日は砥部ライオンズクラブ（芳之内徹会長／54人）が開く、あわてんぼうのサンタクロースと550人の子どもたちとのプレゼント交換会の日だ。♪サンタがまちにやってきた♪の可愛い歌と歓声に迎えられ、26回目のちょっと早めのXマス。会長、幹事と砥部ライオンズ一座座長の3人がサンタクロースに扮し、着ぐるみのトナカイなど総勢20人が3班に分かれ町内8カ所の保育所、幼稚園を訪問。童心に帰りプレゼント交換会を行った。

10月初旬、当クラブは町内全域の新聞に会報を折り込んだ。これは、使用済み切手などの収集活動を通じ、子どもたちに一緒にボランティアをする楽しさを体験してもらおうと企画したもの。約1カ月を掛け保護者やご近所の皆さんが集めたものを、この日、子どもたちが各園に持ってくるのだ。収集品は盲老人ホームである聖明園に贈っている。子どもたちがサンタさんへ「目の見えない人たちのために使ってください」の言葉と共に収集品を誇らしげな顔で渡す姿を見て、ボランティア心の芽吹きを感じた。サンタからはお礼のお菓子が一人ひとりに手渡され、子どもたちは着ぐるみトナカイとのハイタッチ。ありがとうの元気な声が続き、笑顔あふれるプレゼント交換会となった。

その後、自立支援事業へと奉仕の輪を広げるべく、切手の切りそろえを障害者共同作業所へ発注した。当クラブは今期結成35周年。子どもたちのキラキラ笑顔と歓声に励まされながら、笑顔満載の記念誌を編集中だ。

（PR会報担当／宗像陽明）

337-B地区

宮崎県・都城シティー ライオンズクラブ

子どもたちに農業の仕組みを学んでもらう農業体験

都城シティー ライオンズクラブ（永田節男会長／47人）は2007年から毎年、子どもたちを対象にサツマイモ収穫体験を実施している。12年以降は春の苗植え付けから秋の収穫までの流れを体験してもらうため、対象保育園を固定して続けている。

都城市には焼酎の生産高日本一の霧島酒造㈱がある。そこへサツマイモを納品している農業法人ファームヤマトを経営しているライオン川路芳文の発案で、この事業は始まった。

毎年、ライオン川路のサツマイモ畑の一角で春の苗植え付けを実施。それ以前の作業はプロにお任せしている。5月に植え付け、10月に収穫するのが流れだ。収穫の際、成長して葉っぱの付いている茎の部分は、あらかじめ取り除いてもらっている。子どもたちは、土の上に残っている茎の先端を引っ張り上げ、5月に植え付けた苗から見事に成長したサツマイモを収穫するのだ。これら一連の作業を、自分の目で見て手で触れる体験をすることによって、農業の仕組みを学習してもらいたいと思い、今後も継続していく予定だ。

実施当日、会員の数人は別班に分かれ、農業法人の工場で前もって用意したサツマイモを使ってサツマイモご飯とサツマイモ豚汁を準備。130席ほどの特設会場を作り、楽しい昼食会を実施している。

また、ファームヤマトでは大根も生産しており、その一部を会員で収穫、箱詰めし、出荷した売り上げから経費を引いた利益をクラブの収益事業にしようという計画もある。

（PR情報副委員長／中村福一）

335-D地区

兵庫県・姫路ゴールド ライオンズクラブ

ライオンズクエストを通じて 子どもたちに熱き思いを届ける

2016年11月2日と16日の両日、姫路市立増位中学校全クラスでライフスキル教育プログラムによる研究授業が行われた。この授業のために、先生方は研修会を重ね、全校を挙げて準備が進められた。

発端は、8月8、9日に姫路ゴールド ライオンズクラブ（有方秀樹会長／14人）が北山敏和JIYD認定講師を招請して実施したワークショップだ。この時は姫路市立増位中学校区等学校間連携育成研修会として、市立増位中学校を中心に、校区の小・高等学校の先生方にも声を掛け実施した。

1、2年生には、相手の話をよく聞く姿勢が自分の自信につながることを伝えた。生徒は、悪い聞き方と良い聞き方のロールプレイを行い、それぞれの気持ちについて意見交換を行った。

3年生は、誰にでもあるストレスの対処法について考えてもらった。生徒たちは、健康的な方法でストレスに対処出来ない時、どうするかを話し合った。

先生方に実施した事後アンケートには、「1年時からもっと取り組んでいたら」「話すことより聞くことが大切という内容はインパクトがあり、聞き手次第であることに生徒は関心を持っていた」という意見があった。

こうして、生徒が主体的に仲間と深く考えながら課題を解決する力を培っていくことは将来にわたって重要な意味を持つと思う。だからこそライオンズクエストを実施し、受講された先生方を通して、次代を担う子どもたちに熱い思いを届ける必要がある。（地区ライオンズクエスト委員長／小林義孝）

333-D地区

群馬県・高崎三山ライオンズクラブ

選手、指導者の交流の場に 小学生バレーボール交流大会開催

2016年9月4日、高崎三山ライオンズクラブ（田辺文由会長／116人）は第19回高崎三山ライオンズクラブ杯小学生バレーボール交流大会を開催した。この大会は、青少年育成事業の一環として、1997年に高崎市バレーボール協会（小学生部会）と共に当クラブが立ち上げたものである。

当時、参加者の心に刻まれる大会を創り上げることを目標に協議を重ね、複数の試合会場を準備して、市外や県外のチームにも参加を呼び掛ける等、大会実施に向け役員一丸となって準備を進めた。第1回大会は80チーム以上が参加。高崎浜川体育館をメイン会場として4会場で延べ千人の選手と関係者が集まる盛大な大会となった。

回を重ねるうちに評判を呼び、強豪チームの多数参加もあって関東の小学生チームが目標とする大会にまで成長した。今年も群馬・埼玉・茨城の3県から参加を頂き、メンバー一同非常にうれしく思っている。

今年は浜川体育館・箕郷さわやか交流館・群馬体育館の3会場に分かれて約900人の選手が熱戦を繰り広げた。選手同士、指導者同士の交流の場ともなっており、バレーボールを通じて豊かな友情を育み社会性を身につける場も提供出来たと思う。

19回目の現在もこのような大会が開催出来るのは、当クラブが結成当時から不変の熱いライオニズムをもって奉仕事業を行っている証しに他ならない。

これからも当クラブはこの大会を軸として、青少年育成を大きな柱に事業を展開していく所存である。（幹事／石川道行）

332-D地区

福島県・郡山開成ライオンズクラブ

レガシー・プロジェクトとして日本遺産認定を記念した碑を寄贈

郡山市の中心部、市役所向かいの開成山公園に新しい石碑がお目見えした。これは、同市と猪苗代町の安積疏水をテーマとした「未来を拓いた『一本の水路』―大久保利通〝最期の夢〟と開拓者の軌跡　郡山・猪苗代―」の日本遺産認定を記念し、郡山開成ライオンズクラブ（50人）が建立したもの。2016年11月18日に除幕式が行われ、市の関係者や二瓶克雄332・D地区ガバナーが出席した。この記念碑建立はレガシー・プロジェクトの一環として企画され、郡山開成ライオンズクラブの結成45周年記念事業としても実施された。碑は猪苗代町産の安山岩で出来た高さ約2メートル、幅約2メートルのもの。黒御影石のプレートに品川萬里市長の揮毫で「未来を拓いた『一本の水路』」と刻んだ。式では、市長と安積疏水土地改良区の本田陸夫理事長、山口一男地区100周年記念コーディネーター（猪苗代ライオンズクラブ）が祝辞を述べた。

この水路は大久保利通が暗殺される直前まで、建設を目指していたものだ。その後、全国9藩から入植した旧士族や多くの技術者らによって明治政府初の国営農業水利事業として建設が進められた。1882年に完成した水路は猪苗代湖から奥羽山脈を突き抜け、水を引いた安積疏水は水路52・1キロ、分水路70・2キロに及んでいる。日本遺産は、文化庁が地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化、伝統を語るストーリーを認定するもの。観光資源に乏しい郡山市にとって、認定に対する期待は大きい。（会長／遠藤義裕、会報・PR委員／丹野孝典）

332-C地区

宮城県・東松島ライオンズクラブ

高台に移転新築された新野蒜駅前に時計塔を寄贈

東松島ライオンズクラブ（47人）は東日本大震災で被災し、高台に移転新築した新野蒜（のびる）駅前ロータリーに時計塔を設置。2016年11月20日、同駅周辺で開催された、官民挙げての「福幸まつり」の中で市に寄贈した。

これは当クラブの結成50周年記念事業の一環として企画されたものであり、大阪府・藤井寺、南大阪みささぎ両クラブから頂いた多大な支援金を基に作成したものである。

贈呈式は午前10時から屋外ステージで開催され、多数の参加者が見守る中、村上廣志会長から阿部秀保市長に目録が手渡された。同11時からは現地で3クラブの会員、地元の関係者など約40人が参列し、及川潔幹事の司会で除幕式が挙行された。3クラブ会長のあいさつ、時計塔事業部会長・L新貝貢一の経過報告に引き続き副市長、地元代表の謝辞があった。

肝心の除幕は前述の関係者7人で行われた。その際、幕の一部が天井部分に引っかかるというハプニングがあったが、無事に終了した。

福幸まつりには36の物販、東京都大田区など五つの友好都市、地元自治会、JR東日本など多くの企業ブースが立ち並び活況を呈した。屋外ステージでは地元小学生による太鼓、芸能人による民謡ショーなど多彩なイベントが繰り広げられた。

前日に東松島市入りをしていた大阪の両クラブのメンバーと東松島ライオンズクラブ会員有志の約30人で記念祝賀会を開催し、大いに交流を深めた。

（結成50周年記念大会実行委員長／佐々木章）

332-A地区

青森県・むつライオンズクラブ

周年記念式典での うれしいサプライズ

2016年10月23日、むつライオンズクラブ認証50周年、むつみらいライオンズクラブ認証20周年合同記念式典がむつグランドホテルにおいて開催された。

冒頭の来賓並びにキャビネット役員の入場紹介が終わると、サプライズが……。

我々2クラブは周年記念として総額400万円相当の予算で七つの事業を予定していた。そのうちの一つが同じ日にむつ市で昼夜2回開催される「梅沢富美男劇団特別チャリティー公演」である。式典当日、その座長である梅沢富美男さんが皆様にごあいさつとお礼を申し上げたいと会場に来てくださったのだ。思わぬ有名人の登場に会場は騒然。梅沢さんは約5分間にわたり大変丁寧にお話をしてくださった。遠隔の地であるむつ市でこのような公演を開催すること自体が地域への貢献であり、更に収益金でもう一つの記念事業を行いたい。そんな思いで企画した事業だったが、梅沢さんのお話で多くの出席者にその思いが伝わったのではないだろうか。多忙な中、時間を割いてくださった梅沢富美男さんに心から感謝を申し上げる。

その後、もとの式次第に戻り、感謝状贈呈・記念事業の発表・祝辞・謝辞と順調に進み、続いて行われた祝賀会も和やかな雰囲気の中、全てが予定通りに終了した。

会場片付けの後、地元会員の多くが「梅沢富美男劇団公演」夜の部に出掛け、楽しんだのは言うまでもない。

こうして、思い出に残る周年記念式典となった。

(前地区ガバナー／祐川和人)

337-A地区

福岡桜ライオンズクラブ

家族について改めて考える機会に 中学生作文コンクール開催

2016年10月27日、福岡桜ライオンズクラブ(62人)は、第24回中学生作文コンクール表彰式を開催した。これは青少年健全育成を目的として実施しているもの。福岡市教育委員会・NHK福岡放送局・西日本新聞社から後援を頂き、毎年、福岡市公立・私立の中学3年生を対象に作文を募集している。テーマは「家族ってなんだろう」だ。

当クラブは女性だけの会員で1989年に結成された。女性ならではの、女性でしか出来ないような奉仕活動に目を向けて歩んでいる。人に優しい社会、住み良い社会を目指す上で、青少年の健全育成は不可欠だ。その基盤となるのが家族、家庭だと考え、93年にこの事業を開始。継続事業としてきた。毎年400~500通の応募があるが、応募された作文はどれも純粋で心優しい思いやりが感じられ、胸が熱くなるものばかりである。最多応募の学校には学校賞を差し上げており、応募者全員にクラブの名前入りシャープペンシルをプレゼントしている。

今年の福岡桜ライオンズクラブ金賞は末安広奈さん(福岡市立友泉中学校)の「助産師の祖母」。出席者の前で家族に対する思い、エピソード、葛藤や将来の夢などを、生き生きと読み上げる姿に、皆、感動を覚え、ライオンズ・スピリットの具現化された有意義な時間となった。

地元メディアにも取り上げて頂いているこの事業。今後も中学生が「家族ってなんだろう」を改めて考え、文章にし、大切さを感じる機会になれるよう、継続していきたいと考えている。

(会長／前川洋美)

CLUB REPORT

LIONS ON LOCATION

イギリス／リバプール ライオンズクラブ

温かな気持ちを詰め込んで 海を渡る人形たち

イギリスのジョアン・エリオット元地区ガバナーはその言葉を聞いた時、胸の痛みを覚えた。イギリスのライオンズは1990年代前半、ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争で傷ついた子どもたちの慰めとなることを願い、テディベアを贈っていた。すると戦地で医療に従事するある専門家がこう言った。

「次に送る時には、テディベアにリボンの付いた帽子を被せるといいと思いますよ。リボンは赤ん坊に点滴の管を固定する時などにも役に立ちますから」

イギリスのライオンズはこれまで20年間にわたり、手編みのクマのぬいぐるみやおもちゃ、洋服などを、非常に困難な状況にある子どもたちに送り続けてきた。各国のライオンズとパートナーシップを結び、ノルウェーのライオンズとはチェルノブイリ原発事故の影響を受けた子どもたちへ、ロシア・モスクワのライオンズとは孤児院に暮らす子どもたちへ、トルコのライオンズとは地震で被災した子どもたちへ、スリランカのライオンズとは保育施設で暮らす子どもたちへ、愛らしい贈り物を届けてきたのだ。

イギリスのライオンズは、教会に携わる、人形や洋服を編むのが上手な人たちのグループと一緒に、この活動に取り組んでいる。最近ではリバプール ライオンズクラブが、ルーマニアの恵まれない子どもたちへ人形を贈った。ライオンエリオットは言う。

「丁寧に作った手作りの品には心が込もります。苦しい環境に在る子どもたちに、ささやかな安らぎと喜びをもたらすことが出来ると思うのです」

LIONS ON LOCATION

ノルウェー／タナ ライオンズクラブ

「大切な僕」を知る アウトドア・キャンプ

険しい山々の美しさで知られるノルウェーの中でも、タナの町は際立った存在だ。トナカイの群れがフィヨルドの地を駆け抜け、サケがタナ川をさかのぼる。夏、白夜の中に黒い山の姿が浮かび上がる。これらの美しい情景は、この地で1週間のキャンプを満喫する、知的障害のある数十人のティーンエイジャーにも感動をもたらした。

しかし参加者の一人、23歳のグンナー・スタンランドは知っている。こんな美しい景色を楽しめるのは、決して当たり前のことではないのだ。これまでのグンナーの人生は、苦難に満ちていた。学校の休み時間の運動場では、他の子どもたちが彼に石を投げてきた。職場でも同僚が彼のことをバカにし、仕事を辞めざるを得なかった。

しかし、ライオンズが主催するこのキャンプは全く違う。犬ぞりを楽しみ、リラックスして露天風呂に入る。名前を覚えきれないほどたくさんのキャンパーと友達になって楽しく過ごす。

「僕はまるで王様になったみたいだった」と、グンナーは言う。

ノルウェーのライオンズはこの活動を34年間続けている。国中のライオンズクラブがキャンプと旅費のために資金を提供し、タナ ライオンズクラブとボランティアたちが、カヌー、カヤック、自転車、釣り、乗馬、キャンプファイヤーなどを体験する機会を提供する。白夜の中、山を歩くオーバーナイト・ハイクでは、野イチゴを摘み、サケを釣る。後でそれらはサーモンスープやスモークサーモンになって、王室の食事のような豪華さで食卓を飾るのだ。

LIONS ON LOCATION

ハンガリー／ミシュコルツ ライオンズクラブ

クリスマス・オーナメントを、どうぞ

　ハンガリーの北東部に位置し、ブダペストと並ぶ国内有数の工業都市、ミシュコルツ。中世から物流の中心地として重要な役割を果たしてきた。ミシュコルツ ライオンズクラブのライオンたちは、病気と闘う子どもたちが人に助けてもらうばかりではなく、誰かに何かをしてあげられる機会を作りたいと考えた。
　ミシュコルツ ライオンズクラブではクリスマスが近付いてきた頃に、小児病院に入院している数十人の子どもたちと一緒に、あるパーティーを開いた。彼らの中には骨折などで一時的に入院している子も何人かはいたが、多くは治療によって命をつないでいるような深刻な病気を抱え、長い入院生活を送ってきた子どもたちだ。
　パーティーは、子どもたちがライオンズ・メンバーに教えてもらい、クリスマス・オーナメントを作るというものだった。
「クリスマスに金品を寄付するグループはたくさんあります。でも私たちは子どもたちが自分の手で作ったものを誰かにプレゼントして、その喜びを味わってもらいたいと思ったのです」と（ライオン）ピーター・コルサーは言う。
　子どもたちは心を込めてクリスマス・オーナメントを完成させ、それを両親や兄弟、看護師、医師など、大切な人々にプレゼントした。ある男の子は作ったオーナメントを、うれしそうに（ライオン）コルサーに手渡してくれた。
「このオーナメントは我が家のツリーの一番目立つ所に飾ります。そうすればこれを贈ってくれた子の気持ちと一緒に、クリスマスを過ごせますから」

LIONS ON LOCATION

スイス／ビュンドナー・ヘアシャフト ライオンズクラブ

クッキー、クッキー、クッキー！

　日本では1974年に放映されたテレビアニメで有名になり、今なお多くの人々に愛されている『アルプスの少女ハイジ』。原作はスイスの作家ヨハンナ・シュピリによって19世紀末に書かれた児童文学だ。スイスのビュンドナー・ヘアシャフト地区には、物語の舞台となった村がある。アルムの山々、山へと続く小道、草を食む牛やヤギなど、ハイジの世界にトリップしたかのような風景が広がっている。
　ここを拠点に活動するビュンドナー・ヘアシャフト ライオンズクラブの男性メンバーには、エプロンを着けてクッキーを焼くことに抵抗感を抱く者など誰一人としていない。特にそれがクリスマス・クッキーであればなおさらである。なぜならばこのクッキーが、クラブが抱えるいくつもの問題を解決してくれるのだから。
　今年もまたクラブ・メンバー43人の中から35人の強者たちが名乗りを上げ、ケータリング会社と提携してデコレーション・クッキー作りに精を出した。繊細な作業でありながら、大変な力仕事である。大量の生地をこね、型を抜き、天板に並べてオーブンへ。昔からクリスマスに焼かれてきた人型クッキー・ジンジャーブレッドマンを始め、クリスマスツリー、サンタクロース、星……。次々とクッキーが焼き上がり、山のように積み上がっていく。その総重量はなんと72キロ。
　ライオンたちはこれらのクッキーをすてきな袋に詰めて、地元のクリスマス・イベントで販売。努力は実り、100万円近い売り上げがもたらされたのだった。ハレルヤ！

特集：シカゴ国際大会への誘い

ライオンズ発祥の地を巡る旅

ライオンズクラブ国際協会の100周年を祝う第100回国際大会が、6月30日から7月4日、アメリカ・イリノイ州シカゴで開催される。記念すべき大会の舞台となるシカゴはライオンズ発祥の地。この機会に、ライオンズクラブのルーツを巡る、ちょっとマニアックな旅に出掛けてみよう。

Photo:MaxyM/Shutterstock.com

出発地点はライオン像

ライオンズクラブのルーツを巡るシカゴ・ツアーの出発点は、アメリカ三大美術館の一つシカゴ美術館。そのシンボルであるメインゲート前の2頭のライオン像は、シカゴを訪れた人の撮影スポットとなっている。ライオンズのマザー・クラブと呼ばれ、創設者メルビン・ジョーンズが所属していたシカゴ・セントラルライオンズクラブの面々が、ここシカゴ美術館前で撮った古いモノクロ写真を見たことのある方も多いだろう。

シカゴ美術館はゴッホ、モネ、ルノワール、セザンヌ、ゴーギャンなどの有名絵画が、一度に鑑賞出来る。口コミ評価で決まる世界の人気観光スポット「トラベラーズチョイス」2014年版では博物館・美術館編の世界第1位に輝いている。

このシカゴ美術館があるのは「シカゴのフロントヤード（前庭）」の愛称で知られるグラント・パークだ。その歴史は古く、1835年のシカゴ都市計画の一部としてミシガン湖沿いの土地を公園化することになり、47年にレイク・パークの名で開園した。その後、71年のシカゴ大火では被災した建物のがれき置き場となり、それを利用した湖の埋め立てにより公園の敷地が拡大。メルビン・ジョーンズがシカゴに出て働き始めたのは1900年だが、公園はその翌年、南北戦争の勇士で第18代大統領でもあったユリシーズ・シンプソン・グラント将軍をたたえて、グラント・パークと改名された。

グラント・パークにはプラネタリウムや自然史博物館、水族館などが集まるミュージアム・キャンパスや、鉄道操車場だった公園北側を再生し、芸術作品が並ぶミレニアム・パークなどがあり、見どころ満載。年間を通して多くのイベントも開かれており、特に7月4日の独立記念日を祝うフェスティバルは圧巻。前夜祭では毎年、シカゴ交響楽団の演奏をバックに華麗な花火が夜空を彩る。

ミレニアム・パークにあるパブリックアート「クラウド・ゲート」

グラント・パークで、もう一つ忘れてはいけないのが、食の祭典「テイスト・オブ・シカゴ」だ。100店以上のレストランが自慢の料理を競い、期間中の入場者は400万人に及ぶ。12枚つづりの飲食チケットを購入すれば、それぞれのブースで多種多様な料理を楽しむことが出来る。今年は大会終了後の7月5日から9日までの開催だが、このイベントのために残っても損はないだろう。

さて、いまだ出発点でうろうろしているが、もう1カ所だけお付き合い願おう。それは「ルート66」だ。

ルート66はシカゴからカリフォルニア州サンタモニカを結ぶ全長3755キロの一本道で、アメリカのメイン・ストリートとかマザー・ロードと呼ばれる。アメリカのど真ん中を走るこの道はロマンにあふれ、数多くの映画や小説、音楽に登場した。ファストフード文化が生まれたのもルート66だと言われているし、他にもモーテルやレストランなど、ルート66は単なる道路ではなく、アメリカ近代文化の縮図となった。1950年代後半からは高速道路に取って代わられ、85年に国道としての使命を終えたが、ルート66に対する人々の愛着は強く、古き良きアメリカの面影を残す「ヒストリック・ルート66」として復活している。そのルート66ゆかりの場所が、シカゴ美術館前にある。ミシガン通りとアダムス通りの交差点にあるスターバックスの少し先に、ルート66の起点であることを示す「BEGIN」の看板が立っている。

歴史的な近代建築群

ここからはシカゴ美術館を後に、ミシガン通りを南へ進む。スターバックスが入っているブロックにはシカゴ建築財団の建物があるが、その前を通り250メートルほど歩くと、ライオンズクラブが最初の事務局を構えたマコーミック・ビルが見えてくる（332 South Michigan Avenue）。1921年から55年まで、ライオンズはここを拠点として、中南米、ヨーロッパ、オセアニア、そして52年の日本など、50カ国を超える国々に広がっていった。

グラント・パークに面したこのエリアは、ミシガン大通り歴史地区と呼ばれ、シカゴの近代建築を象徴する重要な建物が数多く残っている。1910年建設のマコーミック・ビルもその一つ。2000年にビルの6階以上が住居用にリノベーションされ、現在も現役の複合ビルとしてライオンズの歴史を伝えている。

マコーミック・ビルはミシガン通りとヴァンビューレン通りの角にあり、次はここを右折してヴァンビューレン通りを西へ向かう。少し先に「ループ」の愛称で知られる高架鉄道があり、その下を歩くこと約10分、ちょうどループが右に折れた所にインシュアランス・エクスチェンジ・ビル（175 West Jackson Boulevard）がある。ここは1913年にメルビン・ジョーンズが保険代理店を開業した場所だ。ビルはその前年に建ち、今も当時の美しさを保ちながら、現役のオフィスビルとして活況を呈している。ジョーンズがライオンズの前身、シカゴ・ビジネス・サークルと出会ったのもここだった。

ちょっと、振り返ってみよう。

◆

1913年3月、開業して間もないジョーンズの事務所へ、一人の男が訪ねて来た。ウィリアム・タウンと名乗るその男は、すぐに用件を切り出した。

「君をビジネス・サークルの昼食会に招待したいんだが……」

タウンの誘いに乗り、昼食会に参加したジョーンズは、ひょんなことから新年度の幹事を引き受けることになった。そして昼食会欠席者の呼び戻しに力を発揮。幹事となって2回目の昼食会の日、会場となったプランターズ・ホテルには、これまで欠席していた会員たちが続々と姿を見せ、最終的にはいつもの4倍近い会員が集まった。

歴史を開いた二つのホテル

というわけで、次は昼食会の会場プランターズ・ホテルを訪ねてみよう。インシュアランス・エクスチェンジ・ビルからはラサール通りを北へ向かい、マディソン通りとの交差点を右折。1ブロック先の左側が、プランターズ・ホテルのあった場所（現ファースト・ナショナル・プラザ・ビル）だ。プランターズ・ホテルは1911年の開業。客室数は200室で、レストランの他、1階にはバーレスク劇場があったらしい。

マディソン通りにはもう一つ、ライオンズにとって忘れてはならない歴史的な場所がある。全米のビジネスクラブの代表が初めて集まったラサール・ホテルだ。

◆

ビジネス・サークルの幹事として、会員の信頼を得たジョーンズは、会員たちのニーズを分析し、サークルを新たな方向へ導こうと考え始めた。やがて彼は全米のビジネスクラブに連絡し、目的や活動内容を調査。その結果を基に「全米的組織の構想」をまとめた。ビジネス・サークルの役員会も彼の構想を全面的に後押し。そして1917年6月7日、ジョーンズの呼び掛けに応えた全米27クラブの代表が集まり、新組織創設に向けた歴史的な会合が行われた。

その会場が、ここラサール・ホテルだったのである。ラサール・ホテルはラサール通りとマディソン通りの北西の角にあり、1909年の開業当時はシカゴ最大のホテルだった。しかし、1946年6月5日に、ホテルで火災が発生。宿泊客ら61人が

ライオンズクラブ発祥の地ラサール・ホテル

死亡する大惨事となった。ホテルは火災後に改装され営業を再開したが、結局1976年に廃業。現在はノース・ラサール・オフィス・ビルという高層ビルに生まれ変わっている。

終点は旧国際本部ビル跡

ルーツを巡るツアーの終点は、1955年から71年まで、ライオンズクラブの国際本部ビルとなった場所だ。このビルについての資料は乏しく、残っているのは、209 N MICHIGAN AVEという住所だけ。正確な位置をつかむのは難しかったが、それを左下の写真が解決してくれた。

ライオンズ・マークが入ったビルが、もちろん本部ビルだったわけだが、その左手奥にフランス・ルネッサンス風の白い建物が見える。チューインガムで知られるリグレーの本社だったビルだ。スペインのヒラルダの塔を模して1921年に建てられ、塔には時計台が掲げられている。シカゴは近代建築の宝庫と言われるが、ルネサンス様式のリグレー・ビルの向かいにはゴシック様式で造られたトリビューン・タワーが建ち、この二つのビルは周辺のランドマークとなっている。また、ここから先のミシガン通りは、別名「マグニフィセント・マイル」と呼ばれ、シカゴで最も華やかなショッピング街となっている。

で、下の写真に戻ると、位置関係から見て、この場所がミシガン通りで、旧国際本部ビルは現在、ミシガン・プラザとなっていることが分かった。ラサール・ホテルのあったノース・ラサール・オフィス・ビルからは、マディソン通りを東へ向かい、ミレニアム公園を正面に望むミシガン通りの交差点を左折する。旧ラサール・ホテルからは約1キロの距離だ。ここから出発点のシカゴ美術館までは約500メートル。ミレニアム公園の中を散策しながら戻ることが出来、これでライオンズクラブのルーツを巡るシカゴ・ツアーは完結となる。

もちろん国際大会の期間中は、シカゴ西郊のオークブルックにある国際本部や、創設者メルビン・ジョーンズが眠るシカゴ南郊のマウント・ホープ墓地など、国際協会の公式ツアーも設定される。また、国際本部近くのマウント・カーメル墓地にはアル・カポネの墓があったり、昨年ワールドシリーズで優勝したカブスの本拠地リグレー球場に行く手前にはFBIに「社会の敵ナンバーワン」と呼ばれたジョン・デリンジャーの最期の地バイオグラフシアターが現存していたりと、シカゴには別の意味で興味深いスポットも多い。摩天楼などの近代建築を見て回るのも良し、この機会にいろいろな側面からシカゴを楽しんでみたいものだ。

ミシガン通りにあった旧国際本部ビル

シカゴは多くの映画やドラマの舞台になっている。「ループ」と呼ばれる電車や高層ビル群、そして古くから残る建物たち。これらの風景は多くの監督、演出家を魅了してきた。数々の名作が生まれたその地に立つことは、映画ファンならずとも心踊るような体験になることだろう。ここでは、映画のロケ地やモデルになった場所を中心にシカゴの名所を紹介する。

電車の街、シカゴ

シカゴを舞台にした映画で象徴的なのは1987年に公開された「アンタッチャブル」ではないだろうか。この街最大の有名人アル・カポネの悪事を暴く捜査官をケヴィン・コスナーが演じ、彼を助ける老警察官を演じたショーン・コネリーが、アカデミー助演男優賞を受賞した名作だ。映画のクライマックスの銃撃戦が撮影されたのがシカゴ・ユニオン駅。グレート・ホール（大待合室）の東側入口内にある大階段が撮影の舞台となった。グレート・ホールではこの他、「チェーン・リアクション」（96年）、スーパーマンのリメイクである「マン・オブ・スティール」（2013年）などが撮影されている。

ユニオン駅はシカゴを通る長距離列車全てが発着するターミナル駅。最近は飛行機がメインとなっている国内旅行だが、今も電車でアメリカ国内を移動する際の中枢として存在感を発揮している。西はサンフランシスコやロサンゼルス、東はニューヨーク、南はニューオーリンズと全米500の駅とつながっており、多くの人が利用する。

一方、市内を通る電車がCTAトレイン。高架を意味するElevatedから「シカゴ・L」、またダウンタウンをループ状に通っていることから「ループ」の愛称もあり、線路に囲まれた一帯はループエリアと呼ばれるシカゴの中心地となっている。「ループ」は、日本映画「Shall we ダンス?」のハリウッド・リメイク版「Shall We Dance?」（04年）に登場する。電車から見える社交ダンス教室という日本版の設定を忠実に再現するためにシカゴを舞台にした、という話もあるほどだ。また、ループは「スパイダーマン2」（04年）にも登場する（作中の設定はニューヨーク）。

ループ／@City of Chicago

特集：シカゴ国際大会への誘い

映画に見るシカゴ

野外ギャラリーも注目

大会本部ホテルとなるヒルトン・シカゴも数多くの作品に登場する。その一つ、93年に公開されたハリソン・フォード主演の「逃亡者」では、クライマックスの舞台として屋上が使用されている。その「逃亡者」に登場する不思議な像は「シカゴ・ピカソ」とも呼ばれるピカソの作品。市庁舎の前にあるデイリー・プラザに建っており、韓国の名作映画をハリウッドでリメイクした「イルマーレ」（06年）でもキアヌ・リーブスが演じる重要なシーンの背景となった。ピカソがシカゴ市に贈ったもので、多くの人に親しまれている。

「シカゴ・ピカソ」／@City of Chicago

シカゴでは条例で公共の建物や公園、歩道、橋などの工事予算の1・33%をパブリック・アートに充てることを規定しているため、多くの野外芸術が存在する。ピカソの他にもミロ、シャガール、カルダーなどの作品が街の中に点在する。

その一つ、ミレニアム・パークにある「クラウド・ゲート」はインド出身のカプーアの作品で、最も成功したパブリック・アートの代表例と言われる。06年に完成したステンレス製の巨大オブジェは、実話を基にした恋愛映画「君への誓い」（12年）、

映像が次々変わるクラウン・ファウンテン
Photo:Adam Alexander Photography

SFスリラー「ミッション：8ミニッツ」(11年)でも重要なシーンで使われた。また、ミレニアム・パークには映像によって人の顔が映し出される「クラウン・ファウンテン」という風変わりな噴水もあり、こちらは「マトリックス」(99年)などで有名なウォシャウスキー姉妹がネットフリックスで公開したドラマ「センス8」(15年)に登場する。

魅力あふれる摩天楼

シカゴと言えば高層ビル群を中心とした建築文化も注目を集める街。建築ツアーも行われており、ボランティア・ガイドから耳寄りな情報を教えてもらうことも出来る。また、日本語の音声ガイドを聞きながら、自分のペースで歩いて回れるものもあり、建築に興味がある人はさまざまな楽しみ方が出来る。

例えば、ルイス・サリバンの代表作であるカーソン・ピリー・スコットは入り口上部に凝ったオーナメントが飾られている。こちらはアメリカで最も尊敬を集める映画監督の一人として知られるロバート・アルトマン監督の「ウエディング」(78年)に登場した。

95年に公開され、大ヒットを記録した恋愛映画「あなたが寝てる間に…」の背景に登場するトウモロコシのような形をした二つのビルはマリーナ・シティ。シカゴの観光案内にもよく登場する有名なビルだ。その隣にある、黒く均整のとれたビルは、近代建築の四大巨匠の一人とされるミースが手掛けたIBMビル。こちらは「バットマン」の苦悩を描いた名作「ダークナイト」(08年)に登場する。マリーナ・シティは18階までが螺旋状の駐車場という珍しい建物。このビルには1300人が入場可能なナイトスポット、ハウス・オブ・ブルースのシカゴ店もあり、日曜日に実施されるゴスペルブランチは人気が高いという。

2016年の選挙で下馬評を覆して勝利したドナルド・トランプアメリカ大統領の建てたトランプ・インターナショナル・ホテル&タワーも、シカゴのビルを語る上で欠かせない建造物。前述の「ダークナイト」ではクライマックスのシーンが建設中のこのビルで撮影された。ちなみにトランプ大統領はシカゴ郊外で撮影された名作コメディ「ホーム・アローン」(90年)の続編「ホーム・アローン2」(92年)などいくつかの映画に出演している。

トランプ・インターナショナル・ホテル＆タワー
Photo:Adam Alexander Photography

シカゴに摩天楼が多い理由の一つに、1871年に起こったシカゴ大火の影響がある。この大火災によってほとんどの建物が焼け落ちるなど、甚大な被害がもたらされた。被災後、市は木造住宅の建設を禁止。火災によって広大な空き地が出来たため、摩天楼の建設ラッシュが始まった。

シカゴ大火前からある建物で現存しているのが、シカゴ・ウォーター・タワーと呼ばれる給水塔。ここはドラマ「ER緊急救命室」(1994～2009年)に度々登場する。ウォーター・タワーはダウンタウンの北、「マグニフィセント・マイル」と呼ばれる華やかなミシガン通りに位置しており、数多くの人気ブランドショップが店を構え、人通りが絶えないショッピングストリートとなっている。

そんな火災に悩まされた過去を持つシカゴを舞台に消防士の活躍を描いた映画が、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンにアトラクションがあることでも知られる「バックドラフト」(91年)。チャイナタウンの消防署を始めとして、市内の消防署がロケに使われた。

青春映画からインド映画まで

シカゴという街の魅力を伝えてくれる映画もある。それは、「フェリ

ウォーター・タワー周辺は「マグニフィセント・マイル」と呼ばれる華やかなショッピング街
Photo:Adam Alexander Photography

スはある朝突然に」(86年)。郊外に住む高校生フェリスが、仮病を使って学校を休み、恋人と親友と一緒にシカゴの街中を遊び回る物語だ。この作品では、アメリカで2番目に高いウィリス・タワーや、シカゴ美術館、シカゴ・マーカンタイル取引所といった場所でストーリーが展開し、シカゴに生まれ育ったジョン・ヒューズ監督の郷土愛を感じさせる一作となっている。有名な作品ではないが、アメリカでも日本でも根強い人気がある青春映画だ。

　ここで登場するシカゴ美術館はメトロポリタン美術館、ボストン美術館と共にアメリカの三大美術館と呼ばれる全米屈指の美術館。21ページでも紹介したが、入り口には2頭のライオン像があり、記念撮影の名所としても知られている。コレクションの質は非常に高く、しっかり見るには1日では到底足りない。ちなみに、シカゴ美術館が所蔵する名作の実物大レプリカが見られる場所が、大阪・ミナミにある。地下街のなんばウォーク内に展示された複製陶版画で、入場は無料。日本で予習していくのも良いかもしれない。

ガラス越しに真下が覗けるウィリス・タワー／Photo:Skydeck Chicago

シカゴ美術館／Photo:Adam Alexander Photography

　「フェリスはある朝突然に」のような作品がある一方、シカゴの街で派手なアクションを展開した作品もある。その筆頭が、日本発の玩具がハリウッド映画になり、大ヒットを記録した「トランスフォーマー」シリーズの3作目「トランスフォーマー／ダークサイド・ムーン」(13年)。市内を南北に走るメイン・ストリート、ミシガン通りを通行止めにして撮影された本作は、作中でシカゴの街を最も壊した映画として話題になった。また「ブルース・ブラザース」(80年)では派手なカーチェイスが街中で繰り広げられる。前述のループの高架下を走るシーンは迫力満点だ。

　異色の一作としてはインド映画にもかかわらず、ほぼ全編海外ロケが行われた「チェイス!」(13年)。バイクでのカーチェイス・シーンで街中を見ることが出来るし、シカゴ川でのボートのアクションも満載。また、今作は1930年に建設されたワバシュ通りの跳ね橋が上がっているシーンもあり、ミレニアム・パークでのミュージカル・シーンなども含めて、普段と違ったシカゴが見られる一作となっている。

ミレニアム・パーク／@Choose Chicago

◆

　駆け足で、シカゴが舞台となった映画を紹介してきたが、シカゴにももちろん映画館があり、さまざまな映画祭も実施されている。

　国際大会の会期中は、観光をする時間はあまりないかもしれない。そんな時にお勧めなのが映画鑑賞。と言うのも、映画館というのは国によって意外と特徴が出る場所で、面白い体験が出来ることもある。アメリカの場合は、観客の反応が大きいことが特徴。全員で笑い、驚くシーンでは声が上がる。そんな一体感が楽しめるはずだ。また、古くからの映画館の場合、豪華な装飾に圧倒されることもある。

　会議やセミナーが終わった夜でも楽しめ、日本で公開前の作品を見られる上、気軽に異文化を味わえる映画鑑賞。大会プログラムの合間に楽しんでみてはどうだろう。

第29回国際平和ポスター・コンテスト

テーマ「平和、万歳！」・複合地区レベル最優秀作品

330複合地区：佐藤悠加（11歳／埼玉県・越谷平成）
「言葉や文化が違っても、世界の人々の心の中に相手を理解しようと思う気持ちがあれば、国境の無い平和な世界になると思います」

331複合地区：山根結（13歳／北海道・江別）
「世界中の人々が手と手を取り合い、平和に対する喜びや幸せを分かち合ってほしいと心からの願いを込めました。平和、万歳!!」

「平和、万歳！」をテーマに、2016・17年度国際平和ポスター・コンテストが開催中だ。年ごとに平和に関するテーマを設定し、子どもたちに平和について考え、また芸術に親しむ機会を提供するこのコンテスト。88年の開始以来、これまでに約100カ国から何百万人もの子どもたちが参加してきた。

ここで紹介する8作品は、今年度コンテストに参加した日本の子どもたちが描いたもので、約10万点の応募作品の中から、各クラブ、地区、複合地区での審査を勝ち抜いてきた秀作ばかり。この後、アメリカ・オークブルックにあるライオンズクラブの国際本部へ送られ、国際レベルの最終選考に挑む。最終審査では芸術、平和、若者、教育、マスコミの各分野から選ばれた審査員が、作品の独創性、芸術性、テーマの表現力により24点の優秀作品を選考。更にその中から大賞1点を選出する。ご覧頂いている日本人生徒による作品から受賞者が出るか、期待が高まる。

最終選考の結果は、2月初旬に本部から入賞者に通知される予定。大賞の受賞者は賞金として5千ドルが贈られる他、スポンサー・クラブの会長と2人の家族と共に、17年3月4日、ニューヨークにある国連本部で開催される国連ライオンズ・デーに招待され、この中で特別授賞式が行われる。

今年シカゴで開かれる記念すべき第100回国際大会では、大賞及び優秀賞の作品24点が展示ブースに展示される他、大賞受賞者の直筆サイン入りポスターも販売される予定。また国際協会公式ウェブサイト（www.lionsclubs.org）にも最新の優秀作品と、歴代大賞作品が紹介されているのでぜひご覧頂きたい。

332複合地区：大野結生（13歳／青森中央）
「今現在も世界のどこかで戦争や紛争が起こり、誰かの笑顔が奪われています。そんな世の中ではなくなる日を、私は強く願っています」

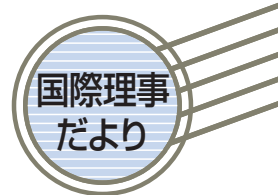
333複合地区：関瑞希（13歳／茨城県・鉾田）
「私は、一部の国だけではなく、全ての国が平和について考え努力することが大切だと思います。私の絵には、地球を塗り変えていくという意味を込めました」

335複合地区： 菊地美織（11歳／京都府・山城）
「世界の平和を心から願います。世界の全ての人々がお互いを認め合い、尊重し合い、皆が仲良く、笑顔でいられる世界を思い描きながら、この絵を描きました」

334複合地区：石原華音（12歳／愛知県・安城）
「人種差別がなく、みんなが手を取り合って、仲良く暮らせるような世界になってほしいです」

336複合地区：伊藤愛梨（13歳／愛媛県・西条石鎚）
「自由と平和を勝ちとるために戦ってきた先人たちの思いを考え、この緑の地球が一日も早く平和になり、その平和が永遠に続くことを願ってこの絵を描きました」

337複合地区：石垣来空（13歳／沖縄県・宮古）
「世界中の人が平和な世の中で生きたいと願っているのに、いまだに世界には戦争や紛争があるので、平和への願いを込めながら絵を描きました」

国際理事だより

■国際理事
中村泰久
（埼玉県・大宮北）

ライオンズクラブの未来を信じて

ライオンズ・メンバーの皆様こんにちは。

2016・17年度も下期に入りました。地区ガバナー始めメンバーの皆様のご努力により、日本の会員数は12万1318人、期首から999人の純増（2016年12月31日現在）となっています。

私たち日本ライオンズが所属している第5会則地域（東洋・東南アジア＝OSEAL）の会員数は31万9323人、9560人の純増（同期）で、世界中のライオンズ・メンバーの22・9％を占めるほどになっています。これらの数字を見てもお分かり頂けるように、OSEAL地域で最多の会員数を有する日本のライオンズクラブは、OSEAL、そして世界のリーダーとして、その役割・責任は大変重要になっております。

今後日本としては、奉仕を行う人数を増やすだけではなく、日本のライオンズクラブの将来を託せる、若いリーダー、女性リーダーを発掘し育成していくことが重要だと考えております。

国際協会の調べによりますと、入会5年未満のメンバーの退会率が50％を超えております。まずはこの退会率を減らしていかなければ、リーダーの発掘・育成は進みません。退会理由として多くのウエイトを占めているのが、①クラブ内・地区内の人間関係 ②魅力の無い奉仕活動 ③つまらなくマンネリ化した例会、という調査結果もあります。

これらの問題点を打破するためにぜひ実践して頂きたいのが、クラブの垣根を越え、ゾーン、リジョンの垣根を越え、そして地区の垣根を越えて、多様性を持った多くのメンバーと交流を図り、多くの友人を作ることです。そうした交流の中からは、今まで考えつかなかった例会・クラブの運営方法や、アクティビティのアイデアなど多くの情報が得られます。それらを皆さんのクラブへ持ち帰り、役立てて頂ければ幸いです。

またどの地区・クラブでも、入会から年数が浅いメンバーは共通する悩みを抱えているものです。お互いにポジティブな発想で悩みの打開策を考え相談をすることで、メンバー同士が刺激を受け合いながら、ライオニズムの向上を図って頂きたいと切に願っております。

どうぞメンバーの皆様、ライオンズクラブをもっと好きになり興味を持ってください。そして私たちで、100年後の未来を見据え、ライオンズクラブをより良い形で発展させていきましょう!!

I believe in the Lions Clubs!

I believe in friendship among fellow Lions!

I believe in all of you here!

（私はライオンズクラブを信じています！／私はライオンズの仲間たちの友情を信じています！／私はここにいる皆さんを信じています！）

ライオンズ・ニュース・カセット

LIONS NEWS CASSETTE

シカゴ国際大会から大幅に変更される代議員資格証明と投票

国際大会では各クラブが派遣する代議員による国際会則及び付則の改正案の賛否投票と、国際会長、国際副会長、国際理事の選挙が行われる。本誌2016年12月号で既報の通り、10月の国際理事会で代議員の資格証明と投票の方法、日程が大幅に見直され、今年7月のシカゴ国際大会から変更されることになった。

大会に派遣された代議員は、投票前に資格証明を受ける必要がある。その代議員の予備登録が、今年から新たに国際協会のオンライン報告システムMyLCIでも行えるようになり、次の二つの方法から選択出来る。

・MyLCI：「My Lions Club」の「International Delegates」で登録。登録期間は2017年1月1日から6月28日まで

・代議員資格証明用書式（本号35ペ掲載）：書式に必要事項を記入し本部に送付する。送付期限は5月1日。期限までに送付出来なかった場合は、記入済みの書式を大会会場に持参

グッドスタンディングのクラブは少なくとも1人の代議員を大会に出席させる権利を持ち、代議員の数は会員25人及び端数13人ごとに1人と定められている（国際会則第6条第2項を参照）。なお、代議員は所定の登録料を支払い大会登録を行わなければならない。

国際大会での代議員資格証明と投票は昨年までは別々に行われていたが、シカゴ国際大会からは同時に行えるようになる。代議員は資格証明と同時に投票用紙を受け取り、投票する。資格証明及び投票の日程は次の通り。

7月2日（日）13時～20時
3日（月）9時～20時
4日（火）7時30分～10時30分

国際会則及び付則の改正案と、国際第3副会長候補者は、大会前に本誌に掲載予定。

前回福岡国際大会の資格証明ブース。昨年までは大会最終日が投票日で、その前日までに資格証明を済ませる必要があったが、今年からは投票の期間が3日間に延び、資格証明と同時に行えるようになる

持続可能な開発目標の達成を支援するレオクラブのビデオ・コンテスト

2015年9月に開かれた国連総会で「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、極端な貧困を無くし、不公平や不正義と戦い、地球を保護するために17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs＝Sustainable Development Goals）」が掲げられた。これを受けて国際協会では、国際レオ・デー・ビデオ・コンテストを企画。グローバルな未来の形成者であるレオたちに、17の目標のうち自分たちが奉仕を通じて達成を支援したい項目を一つ選び、それに関するビデオ作品を作成するよう呼び掛けた。その審査結果が国際レオ・デーの12月5日に発表され、第3位は「平和と公正を全ての人に」の目標を取り上げたインドのムンバイ・ガロディア・ナガル レオクラブ、第2位はネ

パールのカトマンズ・ユニバーサル レオクラブ（目標「質の高い教育をみんなに」）、第1位はインドネシアのメダン・スタリオン レオクラブ（目標「安全な水とトイレを世界中に」）が受賞した。第1位の受賞作（写真）では、インドネシア国内で下痢など水に関連する病気で毎年多くの子どもが命を落としているとし、清潔な水を提供する設備の敷設、手洗いと歯磨きの正しい方法を教える啓発活動などに取り組むレオたちの活動を紹介している。

受賞ビデオ作品は国際協会公式ウェブサイト（www.lionsclubs.org／「奉仕！」のカテゴリー内「コンテスト」）やユーチューブで見ることが出来る。

竣工式を迎えた336‐B地区のミャンマー井戸建設プロジェクト

【尾崎博前336‐B地区ガバナー】336‐B地区（岡山県・鳥取県／大谷博地区ガバナー）では昨年度、地区FWT（家族及び女性チーム）が中心となってミャンマーでの井戸建設を計画。LCIF国際援助交付金1万ドルを受けて進めている井戸建設のうち大型と小型の各1基がまず完成し、現場確認とその竣工式に参列するため、有本みどり地区FWTコーディネーターら一行7人が12月3日から8日までミャンマーを訪問しました。

現場は、ミャンマーの最大都市ヤンゴンから西に50キロほど離れたエーヤワディー地方域内にある村の小学校。井戸は子どもたちの健康を考えてか、村の核となっている小学校を中心に建設されていて、竣工式も各小学校で開かれました。子どもたちはもちろん、先生や村長、教育委員長も列席され、村を挙げての歓迎を受けました。ミャンマーの子どもたちの純粋な目の輝き、そして「ミンガラバー（こんにちは）」と言って温かく迎え入れてくれた声が、今も胸に強く刻まれています。そんな感動を胸に抱きながら、在ミャンマー日本国大使館を訪問し、樋口建史大使と今回のミャンマー訪問の経緯やライオンズクラブの活動について説明しました。岡山では以前から岡山大学医学部や岡山商工会議所がミャンマーへの支援や交流に熱心に取り組んでおり、今年9月にはミャンマー保健省の大臣も来岡されています。大使には私たちの井戸建設もそうした流れの一環としてご理解頂き、大変感謝されました。今回の訪問で、奉仕こそがライオンズとしての最大の喜びであることを強く実感しました。

ライオンズの100年の歴史と奉仕活動の足跡を伝え、その真価を物語るストーリーの数々を紹介します。写真とテキストは100周年ウェブサイト（lions100.lionsclubs.org）でも閲覧出来ます。

レオがやってきた

世界の至る所で、若者たちが変わらぬ友情を育み、ボランティア活動の価値を学んでいます。彼らが所属しているのはレオクラブです。カリブ海の島で活動するキュラソー レオクラブは、児童にいじめをやめるよう呼び掛ける事業を企画しました。オランダではロッテルダム レオクラブが衣類を販売して資金を集め、ホームレスにイースターの朝食を提供しました。チュニジアのネアポリス・ナブール レオクラブは老人ホームに寄付をし、交流を通じて入所者を元気付けました。

「一つの行動で人々の生活を変えられることが分かります」

子ども用防寒服の収集を行ったアメリカ・ペンシルベニア州エフラタのレオ、カット・サンデルは述べています。

レオクラブが国際的に公認されたのは1967年のことですが、ライオンズ傘下の青少年奉仕クラブの起源は古く、1922年にはアーカンソー州フォートスミスのライオンズが町の高校に青少年組織を設けて「ジュニアライオンズクラブ」と名付けています。目的は市民のリーダーシップを養うことで、その年のうちに数十人の中高生が加わりました。その後、他のライオンズクラブも付属の青少年クラブを設けていきます。

レオクラブ・プログラムの種は、57年にペンシルベニア州アビントンでまかれました。グレンサイド ライオンズクラブの会員ジム・グレーバーは、息子のビルに「ライオンズが青少年の奉仕クラブを作らないのはなぜ?」と尋ねられました。アビントン高校野球部のコーチだったジムは「高校にライオンズの青少年クラブを作れば、生徒たちに地域社会奉仕を促せる」と考えます。そこで仲間のライオン、ウィリアム・アーンストと共にこのアイデアをクラブに説明し、熱心な35人の生徒（多くは野球チームのメンバー）の参加を得て、この取り組みを進めました。そして57年12月5日、最初のレオクラブが結成されます。クラブはスクール・カラーのマロンとゴールドをシンボル・カラーに採用。「リーダーシップ（leadership）、平等（equality）、機会（opportunity）」を表すLEOという頭字語を作りました。Eの言葉は後に「経験（experience）」へと変更されます。

ブラジル・サンパウロのレオたち。レオクラブは140カ国で活動

64年には14K地区（ペンシルベニア州）がレオクラブを地区の公認事業として取り上げ、このニュースが広まると、州内全域で続々とレオクラブが生まれました。数年後、青少年クラブのプログラムを開発しようと模索していた国際協会はすぐに、新たに何かを作る必要は全くないと気付きます。効率的で効果的な青少年クラブとして、既にレオが基準を打ち立てていたからです。67年10月、国際理事会は世界規模でレオクラブ・プログラムを実施することを決定し、それから2年のうちに48カ国に918クラブが生まれました。

現在は世界140の国々で5700余りのレオクラブが、学校と地域社会を基盤に活動しています。レオたちはレオクラブを通してそれぞれの地域社会に変化をもたらし、個々に生涯役立つリーダーシップ・スキルを養っているのです。

アメリカでライオンズクラブ100周年記念硬貨発行

1月18日、ライオンズクラブ創設100周年を記念する1ドル銀貨（素材：銀90％・銅10％ 重量：26・73グラム サイズ：直径約3・8センチ）が発売された。硬貨の表には創設者メルビン・ジョーンズの肖像とライオンズクラブのロゴ、裏には地球を背景にライオンの家族が描かれている。

福岡国際大会で発表された100周年記念硬貨のデザイン

記念硬貨は40万個限定で発行され、価格は52・95ドル（別途、造幣局への手数料2・95ドルと国内運賃が必要）。1枚につき10ドルがLCIFに送られ、最高400万ドルが寄付されることになる。日本国内からの注文、問い合わせはライオンズクラブ国際協会日本事務所（TEL 03・3494・2931 lcijapan@amber.plala.or.jp）へ。

日本では今年、ライオンズクラブ100周年記念切手が発行される予定。

会議録

■第5回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議（12月2日）①第99回国際大会（福岡）ホスト委員会決算中間報告②秋季国際理事会決議事項要約（LCI日本語版）③第55回OSEALフォーラム（16年11月10～13日香港）関係④メルビン・ジョーンズ墓所修復費送金の件⑤薬物乱用防止委員会での活動について（333複合地区）⑥MyLCIとサバンナ特別委員会報告（佐藤国際理事）⑦第3回ライオンズクエスト・フォーラム全国大会in福岡（337複合地区）⑧第100回シカゴ国際大会（17年6月30日～7月4日）関連⑨公式訪問収支報告⑩16年度下半期分複合地区費・地区費・日本ライオンズ会費の請求書について⑪各種報告

■第2回複合地区YCE委員長【ウェブ】連絡会議（12月6日）①冬期交換ⓐ派遣生ⓑ来日生②春・夏期交換ⓐ派遣生ⓑ最新来日情報ⓒ派遣生用頒布品について

■第5回ライオン誌日本語版委員会（12月9日）①ライオン誌日本語版の運営②2016年12月号（11月18日見本／9万5800部発行）出来③2017年1月号記事内容の確認④2月号以降台割（案）と主要記事予定⑤ライオン誌デジタル化⑥その他

新結成／解散クラブ

■新結成クラブ

福井みなとマリン（能登勇太郎会長／21人）▼12月21日認証▼スポンサー／福井イースト

■解散クラブ

12月＝青森県・外ヶ浜三厩／岡山さわやか

訃報

■元国際役員

中林吉治（群馬県・沼田利根）11月30日死去。86歳。03年度333複合地区ガバナー協議会議長、333・D地区ガバナー。

松原信一（北海道・帯広）12月27日死去。79歳。08年度331・B地区ガバナー。

■献眼者

9月＝太田和子（長野県・岡谷）

11月＝小暮信市（栃木県・足利東）／滝澤博（長野県・更埴）

◎ライオンとしての多大な功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。

国際大会開催予定

第100回＝17年6月30日～7月4日／アメリカ・イリノイ州シカゴ

第101回＝18年6月29日～7月3日／アメリカ・ネバダ州ラスベガス

第102回＝19年7月5～9日／イタリア・ミラノ

第103回＝20年6月26～30日／シンガポール

第104回＝21年6月25～29日／カナダ・モントリオール

クラブ代議員資格証明用書式
（ローマ字で記入）

2017年国際大会クラブ代議員の任命は、次のいずれかの方法で行うことができます。

- MyLCI >>> ライオンズクラブ >>> 国際大会代議員
- 本書式をライオンズクラブ国際協会へ提出

クラブ代議員任命の確認書が、クラブ代議員にEメールで送信されます。クラブ代議員のEメールアドレスが記録されていない場合には、クラブ役員に送信されます。

クラブ番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

クラブ名（ローマ字）：＿＿＿＿＿＿＿＿

クラブが所在する市：＿＿＿＿＿＿＿＿　都道府県：＿＿＿＿＿＿＿＿　国：JAPAN

代議員の会員番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

代議員の氏名
ローマ字（ファーストネーム・ラストネーム）：＿＿＿＿＿＿＿＿

代議員のEメールアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿

投票用紙の言語：Japanese

承認するクラブ役員：*（一つお選びください）*　☐ クラブ会長　☐ クラブ幹事

役員の会員番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

役員氏名：ローマ字（ファーストネーム・ラストネーム）＿＿＿＿＿＿＿＿

役員の署名：＿＿＿＿＿＿＿＿

本書式を以下へ送付する場合は、2017年5月1日必着：
Member Service Center
Lions Clubs International
300 W. 22nd St.
Oak Brook IL USA 60523
MemberServiceCenter@lionsclubs.org　電話 1-630-203-3830　Fax 1-630-571-1687

このクラブ代議員資格証明用書式を使用して代議員を任命するクラブは、2017年5月1日までに必着で、書式を国際本部へお送りください。
5月1日を過ぎると、署名された書式を、政府発行の顔写真入り身分証明書（パスポート等）とともに、国際大会に持参する必要があります。
MyLCIを使用するクラブは、2017年6月28日までに代議員を任命しなければなりません。

TOPIC 1

熊本地震被災地支援活動／335-B地区（大阪府・和歌山県）

「ももいろライオンズ癒し隊」が行く

335-B地区では大地震などの災害時、及びその後のサポートをどうするのか、真剣にかつ前向きに取り組んでいます。前年度FWTメンバーで結成された「ももいろライオンズ癒し隊」も、アラート・チームの一員として、すぐに動ける者がクラブの垣根を越えて活動しており、今期は6月に熊本地震で大きな被害を受けた益城町に入りました。そして今回、11月19日に益城町の寺中公民館、20日には御船町の仮設住宅を訪問。前者は熊本葵、後者は御船、両ライオンズクラブとのコラボ事業となりました。

熊本葵ライオンズクラブは結成式直前に震災に遭いながらも結束し、誕生したクラブです。今回の受け入れ手配の準備は困難を極めたようですが、そんな中においても地元区長さんの町内アナウンスは誰でも行ってみたくなるようなもので、地域の方々との深いつながりを実感しました。

翌日は御船ライオンズクラブの皆さんが避難所生活のサポートなどの経験から、あらかじめチラシなどでお声掛けをしてくださったため、「ももいろライオンズ癒し隊」の温熱療法へ多くの方にお越し頂けました。

私たちは事前研修をし、温熱器で体をゆっくり温めて、血流が良くなるマッサージをさせて頂きました。とても気持ちが良いようで、いろいろとお話ししてくださる方やウトウトされる方もありました。しかし、本当に温めてほしいのは「折れて傷ついた心」であり、ほぐしてほしいのは「怒りや不安」なのではないのかと痛感しました。御船ライオンズクラブのメンバーさんからは、以下のようなレポートが届いております。

「熊本地震から7カ月経ち、被災者の方々は車中泊や避難所から仮設住宅へ移り、ニーズも変わってきた。疲れから体の不調を訴える方も増え、心と体のケアが大切な時期でもある。そこへこの度、大阪から『ももいろライオンズ癒し隊』の皆さんが来町され、マッサージの支援をして頂くことになった。それにしても『癒し隊』の女性会員さんの明るく元気なこと、こちらも自然に笑顔になる。温熱マッサージでホカホカ、身も心も楽になり、『気持ちん良かったバイ』と大好評の一日であった」

これからもライオンズの「絆」と「人の温かさ」をつなぎ、被災された皆様に寄り添い喜んで頂ける活動をしよう、と心を新たにしました。

（大塚純子、森範子）

TOPIC 2

熊本地震被災地支援活動／宮崎県・日向ライオンズクラブ

熊本地震被災地支援寄席（こども落語）

昨年4月の熊本地震では日向市も大きな揺れを感じました。クラブではすぐに被災地への支援活動実施を決定。具体的に事業の検討を始め、6月には分断された県境の道を越え現地視察を行いました。が、被害が大きくライオンズがお手伝い出来る余地は見つけ出せない状態でした。

新年度になり、那須久司会長と西村光平幹事を中心に検討した結果、毎年7月に当クラブ後援で開催している「こども落語全国大会」の一部を被災地の皆様にお届けしようと意見がまとまりました。会長と幹事は熊本県益城町を2回訪問して打ち合わせを行い、10月29日に同町馬水（うまみず）地区の仮設住宅集会場で「こども落語寄席」を実行することになりました。

当日は昼前に会場に到着、休む間もなく持参した日向市のお土産を約80世帯分袋詰めして全戸に配りながら、こども落語寄席の宣伝とご案内をしました。そして午後1時30分に「日向ライオンズ熊本馬水こども落語寄席」が開演。前座で小学校2年生の「ひむか亭ラーメン（田島春来君）」が高座に上がり、元気な声で話し出すと、会場のお年寄りからたくさんの拍手が上がり、一気に盛り上がりました。続いて高座に上がった中学生の「ひむか亭いちご（田島小春さん）」、「ひむか亭工作（田島大喜君）」の年長組はさすがの安定ぶりで、観客席の皆様は2人の噺（はなし）に大喜びでした。終演後、来場された皆様からは「落語をする子どもが可愛く上手でびっくりした」「久しぶりに笑えて楽しかった」「ぜひまた来てください」等、たくさんのお褒めと感謝の言葉を頂きました。

帰りの車中、那須会長から「地元の御船、熊本葵両クラブの皆さんにもご来場頂き、仮設住宅自治会長からは『みんな、面白かったって大好評』のお声を頂き、大変すばらしいアクティビティになった」とあいさつがありました。参加した全員も同じ気持ちで、充実した一日をかみしめていました。

被災地の状況は依然として悲惨なもので、被災者の皆様の心情は察するに余りあります。そんな状況の中、一時であれ、子どもたちの可愛らしい落語で温かな時間を提供出来たことは、クラブの奉仕の歴史の中でも誇れる事業の一つになったと確信します。

（前会長／市島荘史郎）

スペシャルオリンピックスのアスリートが大切にする、ライオンとしての活動

スポーツを通じて知的障害のある人たちの社会参加を応援するスペシャルオリンピックス(SO)。ライオンスティーブ・ローデンベックはフィールドの中でも外でも、SOの精神を体現しているアスリートだ。地域社会、競技場、職場など自分を取り巻くさまざまな環境で、SOアスリートとしてのリーダーシップをいかんなく発揮し、周囲の人々に大きな影響を与えている。

ライオンローデンベックは、20年近くSOアスリートとしてさまざまな競技に参加し、活躍してきた。2010年にアメリカ・ネブラスカ州で開催されたフラッグフットボール全国大会では、ニュージャージー州の代表選手として出場、チームに銅メダルをもたらした。14年には、ユニファイドバレーボールのニュージャージー州代表となり、翌15年にチームがアメリカ代表として世界大会へ出場して、4位入賞を果たした。その他にも、フロアホッケーやバスケットボール、テニスの大会にも出場した経験がある。

彼は、地域活動にも積極的に参加している。SOのグローバル・メッセンジャーとして、ボランティアでSOに関する講演をしたり、アスリート協会の会議で議長を務めたり、州のSO理事を務めたりする一方で、ガーデン・ステイト ライオンズクラブの会長でもある。

2007年からスペシャルオリンピックスのフラッグフットボール選手として活躍するライオンローデンベック

――ライオンになったきっかけは？

「地域やそこに住む人々のために、何か役に立つことがしたいと思ったからです」

――ライオンとしての活動から受けた影響は？

「チームワークの重要性を学びました。また、数多くの奉仕活動をさまざまな人々と経験することで、メンバーを支援する力を養うことが出来たと思います」

――今後、地域での活動をどのように拡大していきたいですか？

「他クラブとの連携を強めたいと思います。より多くのボランティアが一緒に活動出来るからです。『個人』でなくチームで活動することが重要です」

――SOアスリート支援活動に関して、他のクラブに伝えたいことは？

「なるべく多くのイベントに参加し、我々の意義ある活動を支援してほしいです。SOアスリートは新しいボランティアに会えるのを楽しみにしていますし、我々ガーデン・ステイト ライオンズクラブも、他のクラブと一緒に活動出来るのを期待しています」

スペシャル・インタレスト・ライオンズクラブにはSOをサポートする「チャンピオンズ」クラブもある。ライオンズとSOの共同事業については、LCIFのホームページを参照。

（インタビュー：カッサンドラ・ロトロ）

LCIF FILE

LCIF Development Update

■LCIF献金現況報告

献金額単位：ドル　　2016年12月9日現在

地区	献金額	1人当たり献金額	1人当たり前年度献金額	MJF口数	クラブ参加率
330-A	341,175	74.2	38	263	45.0%
330-B	405,420	99.1	118	272	86.1%
330-C	105,475	52.5	51	73	65.9%
330複合	**852,070**	**79.6**	**71**	**608**	**64.1%**
331-A	170,430	73.7	121	132	76.7%
331-B	68,372	30.0	56	48	50.6%
331-C	53,196	32.9	56	37	52.9%
331複合	**291,998**	**47.1**	**80**	**217**	**60.3%**
332-A	71,155	39.6	33	51	68.8%
332-B	67,749	42.5	70	38	86.8%
332-C	97,874	70.5	79	86	67.2%
332-D	131,918	65.6	104	124	73.6%
332-E	42,845	25.4	41	38	37.5%
332-F	32,639	30.4	59	24	27.3%
332複合	**444,180**	**46.5**	**62**	**361**	**62.1%**
333-A	119,738	45.8	50	89	60.8%
333-B	66,809	57.3	92	61	58.3%
333-C	121,388	40.7	78	102	45.9%
333-D	106,461	60.4	109	83	75.9%
333-E	170,153	57.8	85	145	54.9%
333複合	**584,549**	**50.9**	**80**	**480**	**56.3%**
334-A	806,798	176.2	283	779	72.5%
334-B	166,900	53.8	89	146	62.8%
334-C	134,695	45.5	97	114	62.5%
334-D	360,211	94.5	97	232	80.4%
334-E	116,260	61.6	124	107	55.8%
334複合	**1,584,864**	**97.0**	**150**	**1,378**	**68.6%**
335-A	57,968	29.9	60	49	38.3%
335-B	472,062	91.5	120	394	79.9%
335-C	241,993	65.3	103	183	75.7%
335-D	83,174	48.1	120	70	90.6%
335複合	**855,197**	**68.2**	**105**	**696**	**72.5%**
336-A	279,651	54.3	63	240	65.3%
336-B	111,846	38.4	66	41	49.5%
336-C	190,191	60.4	62	144	74.0%
336-D	82,249	27.2	69	43	62.4%
336複合	**663,938**	**46.6**	**64**	**468**	**63.1%**
337-A	210,310	48.6	115	167	59.5%
337-B	108,080	49.4	60	91	44.9%
337-C	177,998	64.9	124	140	62.5%
337-D	51,589	22.9	55	42	32.9%
337-E	44,575	28.4	55	34	41.4%
337複合	**592,552**	**45.3**	**90**	**474**	**49.9%**
全国	**5,869,347**	**62.4**	**91.6**	**4,682**	**62.4%**

LCIF Development Update

日本のため、世界のため、力の結集を

今期、山田實紘LCIF理事長の公式訪問とセミナーを受講し、ここ数年、LCIFにおいて需要と供給のバランスが逆転している現象を大変心配しているところです。もちろんLCIFに対する日本の貢献は、世界的に大きな評価を受けておりますが、日本だけでなく、改めて世界全体で考えるべきと認識しました。

山田理事長はセミナーの中で、世界の会員でLCIFに献金をしているのは6％で、94％の会員は献金していないこと、クラブ単位で献金しているのは50％で残り半分は献金をしていないことに触れられました。現状、いかに少数の会員の方々のご協力に頼っているかは明白です。

MJF献金でなくとも、50ドル献金や100ドル献金によって裾野を広げられれば、大きな実績を上げることが出来ると考えます。ライオンズクラブという世界最大の奉仕団体に属し、この組織の中で奉仕活動を続けている以上、国際協会とLCIFの両輪を支えていくべきです。

理事長はまた、アメリカでは、その年に最も奉仕活動に力を入れた会員を選出し、その会員の名前でMJF献金を行うクラブもある、と紹介されました。更に日本の全会員12万人が100ドル献金を行えば、日本が世界最大のLCIF貢献国に返り咲くことも出来ると話されました。

日本は開発途上国に比べればまだまだ恵まれていますが、一方では災害大国でもあります。日本のため、世界のため、ライオン各位の結集をご期待申し上げます。

（332複合地区LCIFコーディネーター／渡邊豊）

獅子吼

台風10号被災地支援活動

山下　里美（山形アルカディア）

それが予期せぬ事態になったことは、皆様もご承知の通り。南西に向かっていた大型台風10号がUターンして北上。8月30日、気象観測史上初めて東北地方の太平洋側に上陸した台風となりました。

弊社が請け負っていた河川工事の現場でも、型枠や資材が大水に流され、一夜にして何も無い状態になりました。しかし、岩手県や北海道の状況を連日テレビで目にするごとに「うちの現場の被害どころじゃないな」と感じていました。

フェイスブックなどのSNSを見ると、素早く被災地支援に動き出しているライオンズクラブや個人がいて、「これは俺たち332・E地区も支援活動せんなね‼」と思いました。地区ガバナーの了承の下、支援物資の運搬について次世代リーダーシップ研究会メンバーに呼び掛け、アラート委員会とも連携、被災地に連絡を取り支援活動を開始しました。

「緊急回覧要請　岩手県岩泉町・緊急災害支援（アラート）協力のお願い」と題し、キャビネットから地区内各クラブへ支援物資協力要請を送信したところ、クラブや個人及び県外の各地からも予想以上にたくさんの物資（水、衣類、食料、生活用品など）、そして支援金が続々と集まりました。

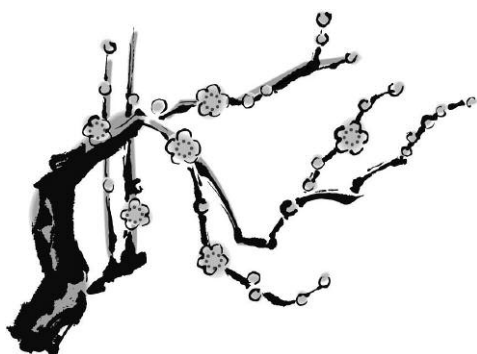
9月11日早朝、山形蔵王インター駐車場に当地区の角田裕一地区ガバナーや近藤勝志元地区ガバナーを始め、多数のメンバーが集結し、出発式と道中の安全祈願。支援物資を満載した大型トラックとワゴン車が一路、被災地へと向かいました。

運搬先の岩泉町門小学校体育館に到着すると、待ち望んでいたかのように受け入れ体制が整っており、お母さん方、小学生や中学生、高校生が率先して荷物の運搬・仕分作業を行って、ものの10分で荷下ろしが完了しました。

周辺は道路が陥没し、土砂の山。避難所を少し下ってみると、絶句するしかないような更にすさまじい状況で、濁流にのみ込まれた街が存在しておりました。ボランティア受付所が前日から開設されていて、泥出し作業場所の指示を受けながら現場作業に従事。民家の崩壊、床上浸水、住宅や車庫、倉庫は氾濫（はんらん）した土砂でいっぱい！　スコップですくってもすくってもなかなか減らないのです。噴き出す汗、みんな黙々と作業を進め、夕方近く作業を終えても、まだ先が見えない土砂がありました。こんな状況がいつまで続くのだろう？　私たちは帰る家があり、ゆっくり休むことが出来ます。でも被災地では落ち着いて生活し、眠ることが出来ない日々が続いています。一日も早く元の平穏な日々に戻れることを願ってやみません。

角田ガバナーのテーマは「ノーマライゼーション」、アクティビティ・スローガンは「利他の心でウィ・サーブ」。障害の有る無しに関係なく、同じ人間として困っている方には手を差し伸べるということだと思います。今回の自然災害で被災された地域は、まさに支えを必要としています。そうした人たちのために利他の心で奉仕することで、友人知人も共感し、「ライオンズクラブってすごい、仲間になりたい！」と思う人が現れるはずです。

ライオンズのモットー「ウィ・サー

●獅子吼（ししく）
①仏が説法するのを、獅子が吼えて百獣を恐れさせる威力に例えていう語。
②大いに熱弁をふるうこと。（広辞苑）
●投稿要領：
会員及び家族によるエッセー、提言など。1,600字程度

ブ」の通り、一人では小さなことしか出来なくても仲間が増えれば大きなことが出来る、これからも私たちライオンズ・メンバーは仲間と支援の輪を広げていけると信じております。

最後になりますが、今回の活動にご協力くださった皆様、メンバーの温かいお心遣い、ほんとうにありがとうございました。（地区GLT副コーディネーター／05年入会／51歳）

献血のこと

島津 穣平（兵庫県・神戸葺合）

私が献血を始めたのは、もう60年以上も前になります。弟がオートバイに乗っていて他の車と正面衝突し、病院にかつぎ込まれたのです。警察から電話があり、大急ぎで病院へ直行。弟は衝突の際、腹部を強打し内出血、ムラサキ色でパンパンになっていました。医者によると「かなりの輸血が必要だが、今、日本赤十字（日赤）に在庫が無い」とのこと。私と血液型が同じだったので、私の腕から採血し弟の体内へ注入。これを何度も繰り返し、私はフラフラ……。幸い弟の手術はうまくいってヤレヤレ。

それから1年余り後、大阪の枚方に住んでいた姉が急に内蔵の手術で輸血が必要になりました。「今、日赤に在庫が無い」との電話があり、病院へ急行。この時も私の腕から採血、姉の体内への輸血を繰り返し……。手術は予定通り進行し、私は明け方、神戸へ帰りました。またも私はフラフラ……。

次の日、私は考えました。「事故や病気で急きょ輸血が必要になった時、日赤にも在庫が無く、同じ血液型の身内も居なければ、他に方法が無くなってしまう」。献血の大切さを身をもって理解したのでした。

それ以来、数週間に1度ずつ献血を続けました。年齢制限で採血してもらえなくなるまで、約48年間続きました。今、手元には、平成15年1月11日の日付で、４００ミリリットル献血１６４回の献血手帳が残っています。妻も毎度献血に同道してくれましたが、女性の方が日赤で定められた年間献血回数が少ないことなどから、毎回私と一緒に採血とはいかず、４００ミリリットル献血43回の献血手帳が残りました。

「先天性腎炎」。私が赤子の頃に、近所の小児科の先生に付けられた病名です。小さい頃は病弱で、具合が悪くなると母親が私をおぶってその小児科へ行ったものでした。先生曰く「この子は三つまで育たん……」。何度も何度もそう伝えられたと、母親がよく言っておりましたのを、今でもよく覚えています。それが何と今年で満80歳。世の中分からぬものです。

日赤職員の話では、血液不足の状態が慢性的に続いているとのこと。血液センターへ行っても、若い女性はよく見掛けるのですが、若い男性はついぞ

見たことがありません。血の気の多い若い男こそ、こぞって献血してほしいと思うのですが、この世の中、なかなか思うようにはいかないものです。若い元気な男たちを血液センターへ向かわせる、良い方法は無いものでしょうか?

かく言う私自身は、80歳になる今まで一度も輸血を受けたことがありません。事故にも遭わず、大きな病気にもならず、幼少の頃は病弱だった私を丈夫な身体(からだ)に育ててくれた親に感謝する今日この頃です。

ここで、日赤兵庫支部推進課で頂いた資料から重要な一言!

「血液ピンチ深刻に 27年度必要量ピークに85万人分足りず」

(81年入会/80歳)

安心安全の街づくりへ

影山 嗣泰(鳥取いなば)

私は10年ほど前から、個人的に自動体外式除細動器(ＡＥＤ)を活用した救急救命講習を、市内のあちこちで行ってきました。そうした中で多くの人から「ＡＥＤはいったいどこにあるのか?」という声を聞き、日常の中で設置場所が分かるように出来ないかと考えるようになりました。心臓や脳などの急病で心肺停止となり、命に危険が迫った場合、ＡＥＤを出来るだけ素早く装着し(約10分以内)活用することが救命に有効であると証明されています。

高齢化社会を迎え、市民のための救急救命講習会が地域や企業等で活発に実施され、また大規模災害時における救命手当ての必要性の高まりも背景に、ＡＥＤを設置する公共施設や一般企業、学校等が増えてきました。しかし、鳥取市内を歩いていても、どこに設置されているのか、分かりにくいのが現状です。最近は全国的にも、ここ鳥取でも、ＡＥＤ設置施設は、ホームページへ登録すればインターネット上で検索出来ます。しかし、いざ救急救命が必要になった時に、スマートフォンなどですぐに検索し対応出来るでしょうか。ＡＥＤは非常に有効な機器ですが、即時対応が求められるものです。日頃からどこにあるのかを知っておく必要がありますし、観光客など街を知らない方にも分かるように出来ればと思っています。

そこで当クラブの環境保全委員会では、県内でも例の無い「常に見えるＡＥＤマップ」を多くの人たちが集まる街中や人通りの多い場所へ掲示することにより、緊急時の素早い対応に役立ててもらいたいと考えました。

実際に製作に掛かると、多くの問題があることに気が付きました。マップを設置したいと考えていた道は国交省や県の管理下にあり、申請・認可に時間が掛かりすぎます。設置場所が決まらないことには、マップの大きさや素材などの仕様、設置方法も決められません。林由紀子副委員長と二人で手分けをして折衝に当たりましたが、次々と断られ、崖から突き落とされたようなショックの連続でした。

しかしながら私たちの熱意が伝わったのか、とうとう山陰合同銀行と本通り商店街から「すばらしい事業だ。協力させて頂きます」と、マップ設置に快諾頂くことが出来ました。それから、ＡＥＤ設置施設を行政・民間から洗い出し、絞って協力のお願いを続けた結果、14施設からマップに表示する承諾

を得ることが出来ました。

製作したマップには、現在地から半径200〜400㍍圏内（AEDを借りてくるのに往復5分程度のエリア）を表示しています。親しみを持ってもらえるようにと名称を「AED街なかマップ」とし、買い物客や観光客の目に触れやすい3カ所に設置しました。製作に当たっては少しでも分かりやすいものにしようと考え、鳥取市や県東部消防局、鳥取消防署にご指導頂いて、救命手当てをイラストで解説した図などを入れました。救命手順が分からない方にも、人が倒れていたら声を掛けるとか、119番通報して頂くとか、何か一つでも行動を起こして頂くことが大切だからです。

これらの活動は、県民・市民における救急救命への意識の高まりや、安心安全な街づくりに寄与出来るものと考えます。今後はマップを鳥取駅前と駅南の2カ所にも設置し、当初計画した5カ所掲示を完成させたいと思います（平成28年11月25日完成）。この事業においては大変多くの方々にご協力頂き、感謝致します。

（前環境保全委員長／09年入会／49歳）

「エル・セブン会」は健在だ！

池田　謙一（北海道・札幌トラスト）

「エル・セブン会」って聞いたことがありますか。在札ライオンズクラブの幹事経験者ならご存じの同期幹事会。エル・セブン会は、2007年に1年間の幹事の任期を終えた同期幹事会OB有志の会なのです。

エル・セブン会の「エル」はライオンズの頭文字、及びリンケージ（絆）の頭文字のLのこと。そして「セブン」は、この会が結成された07年の末数字です。

同期幹事会での縁と絆を大切にして結成されたエル・セブン会が、この度第10期の総会を迎えました。会が出来て10年にもなるのです。

思いつくままに当会のことをお話ししましょう。

1、当会の会合のこと。結成されてから今日まで、会合は役員会と例会の繰り返し。それぞれ隔月に1回あるので、会員であると共に役員の方は、ほぼ毎月1回は当会の会合に出席していることになります。まさしく「継続は力なり」の言葉の通り、各会合への会員の熱烈参加と充実した交流の積み重ねは、当会の絆を強める原動力となりました。

2、当会のイベントのこと。会の設立当初は、何度か会主催による100人規模のゴルフコンペを立ち上げ、それ以外にも多くのイベントを手掛けてきました。お花見、日帰りバス旅行、モエレ沼花火大会への出店、某女子会との交流会、多角的なセミナーなど。企画の苦労はあっても、会員諸氏の献身的な協力でいつも大

成功でした。企画の度に会員相互の絆も一層強固なものになりました。

3、準会員制度の導入。当会との親交を深めた仲間から、入会して共に楽しみ交流したいとの声が上がりました。当会としてはこのような熱心な仲間も受け入れることとし、会の承認を条件に「準会員」とする道を開きました。この結果、現在当会は正会員が19人、準会員が3人、総数で22人となっております。この準会員制度により、当会の交流は更にレベルアップすることになりました。

4、当会の結成10周年。これにふさわしい企画は何か。昨年7月26日にグランドホテルで開催された総会では結局のところ結論が出ず、「役員会一任」となりました。ライオンズクラブの未来の在り方が議論されている昨今、当会としてはこれまでも未来志向の活発で多様な意見交換と交流を進めてまいりましたが、10周年記念の在り方についても「エル・セブン会らしさ」を発揮してみようと考えているところです。

5、当会はこの10周年を機に、輝く未来を見つめる真摯な任意団体として、強い絆と思いやりの心で、ますます前進しようと決意を新たにしています。

（エル・セブン会事務局担当／90年入会／66歳）

「穴」考

竹浪 正顕（青森県・鶴田）

穴だよ穴。それも道路に空いた突然の大穴。

だいたい、競輪の大穴車券や競馬の大穴馬券は、突然か偶然だとは思うけれど、その予想予測には期待感満載のばくち的要素が大きいと思われる。が、人生、時には番狂わせで狂喜乱舞させてくれることがあっても罰は当たらない。

昨年11月の福岡・博多駅前の道路が陥没して出来た大穴にはばくち的要素は皆無だったと思うのだが、福岡での第99回国際大会に参加した時、僕が宿泊したホテルの真ん前の道が陥没したのだ。僕にとって「晴天の霹靂（へきれき）」、はたまた「びっくりぽん」だった。もしあれが6月だったらと思うと……。大穴宿泊券かもね。

テレビの映像を見て「あそこのコンビニで買い物したな」とか「あの道を歩いてパレード集合場所へ向かったな」とか、「途中地下鉄工事をしていて迂回路歩かされたな」とか「駅ビル9階空天のレストランで食べた厚焼き玉子定食はおいしかったな」とか「福岡の人は僕が青森から来たと知るや、みんな笑顔で親切に接してくれたな」とか思い出がよみがえった。

道が崩落するところをリアルタイムで撮影していた方の名前がテレビ画面の左上隅に出ていた。「堀さん」だっていうから「穴を掘る」だナンテ不謹慎なことを思っちゃった僕はツツシミが無い。穴があったら入りたい。

だいたい青森から福岡へ行くということには一大決心が要った。我がクラブからたった一人で参加ということもあったし、無職の年金暮らしの僕にとって国際大会への参加となればそれなりの出費は結構な負担になる。それでも「行こう」と決心を固めたのには訳がある。大学時代の同期が大分県の宇佐市と大分市に居て、卒業以来45年も会っていなかったから、末期の土産に一献酌み交わしたいと思ったからだ。国際大会参加はメインではあるが、九

州へはこの先行くことないしね……タブン……。たまさか序でもありなんか。

二人とは中津で会うと事前に約束していた。歳は取っていたが、青年時代の面影はそのままだった。白髪以外は。

中津は福沢諭吉が生まれた所。中津城もあるが、ここでは黒田官兵衛を話題にしない方が賢明だ。「中津城跡」の石碑の揮毫は宇佐の友人がしたためた。書の腕前は相当なもので、学生時代から銀座三越のお中元・お歳暮の熨斗書きのアルバイトをしていたのだからお分かり頂けるだろうね。

もう一人、大分の友人は高校教師をしていたが、剣道七段で今はエビネの品種改良に燃えている、摩訶不思議な奴だ。全日本剣道選手権大会に出場したほどの腕を持つ彼が、花を愛でるだなんて思いもしなかった。順風満帆のような人生だったが、退職直前に落とし穴があった。退職祝いを終え帰宅した夜、入浴中の奥様が心臓まひで亡くなったのだ。忽然と口を開けた奈落だった。「心に穴が開いた」とは陳腐で古臭いセリフに違いない。後に彼が作った新品種のエビネに奥様の名前を付けた。

「心の穴・奈落の底」にも『花さき山』の涙のように美しい花が咲くんだね。

博多駅前の道路の穴は随分早く復旧した。高島宗一郎福岡市長の顔がアップされ、工事完了と供用開始の合図が発せられた。くしくも国際大会開会式で祝辞を述べていた若々しく凛とした姿がダブって見え、紛うことなく160万市民のリーダー、獅子奮迅の活躍だったろう。

ところで僕の心の空洞に咲く花はあるのだろうか。土壺にはまったり、穴に落ちるより「恋に落ちた」ナンテことを言ってみたいものだが、この歳になると恋することに臆病にもなるし躊躇もする。「虎穴に入らずんば」だが「山のあな・あな・あな……貴方は空遠く」だっきゃ。

結局、道路に空いた穴を埋めるように僕の心の穴を埋めることは死ぬまで出来ない。老いさらぼう僕の心に咲くのは徒花だけだぴょん。

（クラブ幹事／11年入会／69歳）

大船渡屋台村

屋台村プロジェクトは、震災で真っ暗になった街に灯りをともし元気を取り戻そうと、LCIF東日本大震災指定交付金の支援を受けスタートしました。

大船渡屋台村

岩手県大船渡市大船渡町字野々田19-1

http://www.5502710.com/

https://www.facebook.com/253382548052072

Close up

郷土の伝統野菜と自立可能な農業を次世代に

この地域はかつて国分にんじんの一大生産地でした。昔の地名は国府村西国分で、そこから取った名前です。ここで取った種が全国に出回ったので、国内の長ニンジンの80％は国分にんじんだったんです。昔は長いのが主でしたから、ニンジンの約8割ってことですね。ところが戦後、生産者にとっては収穫で土を掘るのが大変、消費者にとっては冷蔵庫に入らないというので、五寸ニンジンなど短根が主流になった。10年ほど前には生産農家は1軒だけになっていました。それが2005年に農水省の「故郷に残したい食材」の一つに選ばれましてね。ちょうど私が県庁を退職した頃で、うちの代表（妻の光枝さん。農事組合法人国府野菜本舗代表）がどうしても作りたいって言うんで、私が生産に回ることになって。それで退職者6人集めて、残っていた作り手に教わりながら生産を始めた。初めはわずかな面積でしたけど、今は50アールぐらいです。

私は農家の長男で、高校までは家を継ぐ志だったんです。うちでは養蚕や養鶏もやっていたし、もちろん米や野菜も作っていて、子どもの頃から手伝っていましたからね、中学生、高校生にもなればもう一人前ですよ。ところが高校2年の時、後に所得倍増計画を掲げた池田勇人の「貧乏人は麦飯を食え」報道があってね、これは少し考えようかなと思って進路を変えた。以来、県庁を退職するまで畑仕事はやっていませんでしたが、やる気としつこさがあれば出来る。まあ好きなんだよね。

8センチ間隔で種をまくことで、隣同士が競争して根を伸ばし、細くて長いニンジンが育つ

国分にんじんはね、まず発芽をさせるのが難しい。ニンジンの種っていうのは、毛が生えてるんですよ。もともとは種を飛ばすためだろうね。だから水分がくっつきにくい。しかも種をまくのは7月20日頃のちょうど梅雨明け時期で、早く明けると暑くなり過ぎて乾燥し、逆に梅雨の終わりの大雨に降られると流されてしまう。いろいろと試して、人にも教わりながら工夫しています。後は土作りね。長いから深く耕さなくちゃいけないし、小さい石とかゴミがあると敏感によけて二股になっちゃう。とにかく手間が掛かるんです。

私の目指すところはね、早く栽培のノウハウをしっかり確立して、若い人に引き継ぐことが一つ。もう一つは農業をする若い人たちが家族を持って生活出来る価格と販売先を確保すること。いい物を作って、安定的に出荷出来るような方策を模索しているところです。

■眞塩満之
ましお・みつゆき　1942年、群馬県群馬町（現高崎市）生まれ。66年に群馬県庁に入庁して主に土木技術者として勤務。2003年に退職した後、郷土の伝統野菜の国分にんじん、国府白菜、国府たまねぎの栽培に取り組む。国分にんじん研究会会長。名刺の勤務先は「48％の食糧自給率を掲げる農園主」。06年2月、高崎城ライオンズクラブ入会。08年度クラブ会長。

構成／河村智子　写真／宮坂恵津子

色鮮やかで甘く、煮崩れしにくい国分にんじん。日本の食文化の保護を目的に大手スーパーのイオンが展開する「フードアルチザン（食の匠）活動」の対象に県内で初めて選ばれ、関東地方の店舗やインターネットでも販売中。国府野菜本舗（TEL.027-373-1121）では地元の直販所などに出荷する他、ジュースやジェラートなどの加工品も生産している

表紙の背景

雪さらし

新潟県小千谷市

「雪中に糸となし　雪中に織り　雪水に濯ぎ　雪上に晒す
雪ありて縮あり　雪こそ縮の親と言うべし」

江戸後期の商人で、随筆家でもあった鈴木牧之は、当時の魚沼地方の生活を描いた『北越雪譜』の中で、小千谷縮をこう表現している。

小千谷縮は昔からあった越後上布に改良を加えたもの。緯糸に強い撚りをかけた織物をお湯の中で丹念に強くもむことで、ほどけた布に「シボ」と呼ばれる独特の細やかなしわが出る。1955年に国の重要無形文化財第1号指定を受けた他、2009年にはユネスコの世界文化遺産に登録されている。ちなみに重要無形文化財の指定条件には、使う糸や織機の他、湯もみ、雪さらしなどの技法も示されている。

今月の表紙はそのうちの雪さらしを撮ったもの。本来は晴れた日に行うが、この日は小千谷の冬を彩るイベント「おぢや風船一揆」の一環で、粉雪が舞う中、披露されていた。

雪にさらすことで麻生地が漂白されると共に、麻糸が更に鮮やかさを増し色柄を引き立てる。その科学的根拠として、一般にはオゾンの漂白効果が挙げられる。実際に日本雪氷学会が雪上のオゾン濃度を調べたところ、確かに晴れた日に上昇し、雨の日は低下する傾向が見られたという。ちなみに、雪の日は雨の日ほど濃度の低下はなかったそうだが、やはり晴れた日の方がいいのだろう。それを経験則として取り入れていた先人の知恵には脱帽するしかない。

※今年の「おぢや風船一揆」は2月24日と25日の開催。日本を代表する熱気球大会「日本海カップクロスカントリー選手権」を兼ねており、当日は地元・小千谷ライオンズクラブも募金活動を行いながら、豚汁と甘酒、風船の無料配布を実施する。

ふるさと探訪

石川県能登町　取材／河村智子　写真／田中勝明

里山里海の豊かな恵みと伝統を守り受け継ぐ能登の人々

小木港に荷揚げされた船凍イカは手早く仕分けされて、すぐに出荷されていく

能登 NOTO

石川県能登町(のとちょう)

2005(平成17)年に鳳至(ふげし)郡能都町、柳田村、珠洲(すず)郡内浦町が合併し、これに伴い新設された鳳珠(ほうす)郡の所属となった。富山湾に面した海岸地域と丘陵地で構成され、豊かな里山・里海の伝統文化や風習を数多く残す。春から夏、豊漁や豊作を祈願する祭では「キリコ」と呼ばれる奉燈が御輿を先導して練り歩き、御輿を海や火の中に投げ込む勇壮な宇出津のあばれ祭、巨大なキリコが並ぶ柳田大祭など地域ごとに特色ある祭が伝承されている。2011年には能登町を含む「能登の里山里海」がユネスコの世界農業遺産に認定された。

面積／273・27平方キロ　人口／1万8356人
(2016年12月1日現在)

【交通アクセス】

05年にのと鉄道能登線が廃線になり現在鉄道はない。金沢駅からIRいしかわ鉄道・JR七尾線・のと鉄道七尾線で穴水駅まで2時間余り、穴水駅から町役場のある宇出津までバスで約50分

金沢市中心部からのと里山海道、珠洲道路を経て約1時間25分。能登空港からは約20分

取れたて新鮮 小木の船凍イカ

能登半島の先端近くにある能登町の海岸は富山湾に面し、条件がそろえば海越しに雄大な立山連峰が見える。日本海に面した外浦の荒々しさに比べて、富山湾側の内浦は波も景観も穏やかだ。入り組んだリアス式海岸が天然の防波堤をなす小木(おぎ)港は、藩政時代は北前船の風待ち港でもあった。古くはタラ漁が盛んで、その餌用にイカを取ったのが小木のイカ漁の始まりと言われる。同じ町内の宇出津(うしつ)港には定置網漁で季節ごとに豊富な魚が揚がるのに対し、小木沖は深く落ち込んだ溺れ谷で定置網には不向きだった。そこで明治になると、小木の漁師たちはイカを追って北の海を目指し、新たな漁場を開拓していく。戦後は船の大型化と冷凍技術が進み、小木港は青森の八戸、北海道の函館と並ぶ船凍スルメイカの荷揚げ基地となった。

スルメイカは春先に南の海で産卵し、夏は北海道周辺海域へ北上する。

小木港の隣、奈古浦の港に停泊するのは、近海の地イカを取る小型イカ釣り船

新鮮な小木イカを使った一夜干しや生姜甘味噌を詰めた鉄砲焼きなど加工品の数々。港に近い和平商店では、地元の婦人たちが慣れた手つきでイカをさばき加工作業を行う
協力／㈱和平商店(Tel.0768-74-0055)

小木港には中型イカ釣り漁船約20隻が所属し、6月から約半年間、日本海を回遊するスルメイカを追い掛ける。1回の出漁で1カ月ほど操業し、釣り上げたイカはすぐにマイナス40度で急速凍結される。取材時は2隻の船が港に入り、荷揚げが行われていた。船底の冷凍室からベルトコンベアーで降ろされる船凍イカには、ブロック状の物と「船内一尾凍結いか」と書いた箱詰めがある。一尾凍結は小木で開発された冷凍技術。1パイずつ冷凍されているので扱いやすく、そのまま消費者の元へ届けることも出来、小木イカの評価を一躍高めることになった。その鮮度は色で分かると話すのは、小木イカの加工を手掛ける㈱和平商店の浅井園子専務。イカは取れたて直後は半透明で、30分ほどで濃い茶色になり、時間が経つにつれ白く変わっていく。新鮮さを示す濃い茶色をした船凍イカは、港に荷揚げするとすぐに冷凍車に積まれ、刺身にも出来る鮮度を保ったまま出荷されていく。

その小木イカで作られるのが「いしり」と呼ばれる魚醤だ。能登地方には能登杜氏が醸す地酒やなれ鮨など豊かな発酵文化があり、調味料も地元で豊富に取れる魚介類で作られてきた。イカの他にイワシやサバを原料にした物もあり、輪島など外浦では「いしる」と呼ばれる。

小木漁港にある㈲カネイシのいしりの原料は、地元の人が「ゴロ」と呼ぶスルメイカの内臓と塩。塩をまぶした内臓をタンクに漬け込み、1年から2年かけて発酵、熟成させる。仕込みは春。気温の上がる梅雨時から夏にかけて盛んに発酵し、タンクの中身が膨張して、櫂棒を入れるとビールを注いだようにボコボコと泡が立つ。その後気温が下がると共に静かに熟成が進んで、底に沈殿した液体がいしりになる。

独特の香りとうまみを持ついしりは、能登独特の調味料として地元だけで消費されるものだった。カネイシ3代目の新谷伸一さんは、そのいしりを全国に広めようと挑んできた。大学卒業後、東海地方の業務用食材問屋で営業を担当していた新谷さんは、新たな味を求める板前との出会いを通じて、いしりの可能性に気付いたと言う。20年前に家業を継いで販路拡大を目指したが、そう簡単にはいかなかった。しかし10年ほど前、経済産業省のジャパン・ブランド育

熟成してタンクに沈んだいしりは、発酵を止めるために火入れし、濾過した後に製品となる
協力／㈲カネイシ（Tel.0768-74-0410）

いしり料理の定番、貝焼き。野菜や魚を漬けたり醤油と同様に使えるが、塩分が強いので少量にするか濃度を調整する
協力／民宿田の浦荘（Tel.0768-62-0332）

成支援事業でカネイシのいしりがアメリカ・ニューヨークでの展示会に出品されると、知名度は一気に向上。製造量は先代の頃に比べて5倍に増えた。いしりは和食はもちろんのこと、オリーブオイルとの相性も良い。今ではニューヨークやロサンゼルスにも出荷され、能登の豊かな食文化を海外にも発信している。

能登の営みを支える野鍛冶の仕事

海と山の恵みを享受し折々に感謝を捧げる能登地方の伝統は、2011年に「能登の里山里海」としてユネスコの世界農業遺産に認定された。その営みに欠かせないのが野鍛冶の仕事だ。漁師町の宇出津にあるふくべ鍛冶は、魚用を主に海と山両方の道具を作る。創業は1908（明治41）年。現在は2年前に町役場を退職した干場健太朗さんが、3代目の父勝治さんの元で修行に励んでいる。

宇出津港に近い商店街にある店舗には、漁師の万能刃物「マキリ」や、この辺りの家庭では必需品だという出刃包丁に刺身包丁、畑や山で使う鍬や鉈など多種多様な道具が並ぶ。鍬一つとっても、刃先が丸い物や四角い物、タケノコ掘り専用と用途によって形状が異なっている。使う人にはそれぞれの使い方や工夫があり、それを教わって形にしてきたのが野鍛冶だと話す4代目の干場さん。そうして教えられた知恵の中から、新たな商品が生まれたこともある。鮮魚店の人たちの声をヒントに開発したサザエ開けは、全国の海女や寿司職人から絶大な支持を得た。

ふくべ鍛冶には年間4千点以上の品物が修理に持ち込まれる。作り手は客とのやりとりから学び、使い手は良い物、愛着のある物を長く大事に使い続けるという良き関係が、こ

（写真上から）ちょっとしたコツさえつかめば生のサザエが簡単に取り出せるサザエ開け、漁師が綱を切ったり魚をさばいたりするのに使うマキリ、小魚をさばくのにも適したイカさき包丁
協力／ふくべ鍛冶（Tel.0768-62-0785）

工場で鍬の柄の付け替え修理を行うふくべ鍛冶4代目の干場健太朗さん

こでは今も続いているのだ。
「鍬であれば、刃が丸くなってきたら先を研ぎ、焼き入れをして鋼を固くします。長く使ううちに鋼が減ったら、刃を継ぎ足す『先掛け（さっか）』で新品同様になる。1本の鍬を買って頂いて、そこから長い付き合いが始まります。うちの2代が作った鍬が修理に持ち込まれることもあって感慨深いです」（干場さん）

古い刃物の中には伝統的なたたら製法の鉄で作られたものもあり、すっかりさびついた包丁から良質の鋼が現れることもあると言う。干場さんは更に、冬期を除く週2回、真っ赤なバンで各集落を回り、販売と修理を行う出張サービスも始めた。年々人口が減り高齢化が進む町で、重い刃物を運んで来るのは大変だという声を耳にしたからだ。ふくべ鍛冶の初代は集落を回り農家の土間などを借りて仕事をしていたそうで、出張サービスはその現代版とも言えるだろう。ちなみにふくべ（＝ひょうたん）の屋号は、酒好きで腰にひょうたんを下げていた初代のあだ名とのこと。

野鍛冶の仕事には鍛造だけでなく溶接や木工など幅広い技術がいる。現在36歳の干場さん、一通りの仕事を身に着けるには15年掛かると3代目に言われ、時間が足りないかもしれないと考えた。父の技術を絶やさないために、社員3人と専門分野を分担して教わり、5年で習得する計画を進めているところだ。柔軟なアイデアと行動力で新たな風を起こしながら、能登の野鍛冶を受け継ごうとしている。

▼取材協力クラブ

能登ライオンズクラブ（鍛冶錬太郎会長／24人）＝1985年4月7日認証／スポンサー：穴水ライオンズクラブ／旧柳田村に柳田ライオンズクラブとして結成され、3町合併の後、06年7月に現在の名称に変更。合併後、在籍していた行政関係者などの退会で一時は12人まで会員が減少し、解散の危機に陥った。そんな状況の中で入会した今年度の山本明人幹事ら若手3人が中心になって同世代の仲間を呼び込み、活気を取り戻している。現在は会員の3割が30～40代で、鍛冶会長は「自分たちは先に計画を立てるが、若い人たちはまず体を動かしながら考える」と、その行動力を高く評価する。アクティビティでは毎年9月下旬に学童野球大会を主催する他、結成当初に植樹したケヤキの手入れなどを実施している。

柳田とうふ：昔ながらのおいしさで評判の高い柳田地区の石田豆腐店は、地元の人たちに愛されているのはもちろん、わざわざ遠方から訪ねてくる人もいる。店主の石田誠さん（能登ライオンズクラブ）によると、おいしさの決め手となるのは隣接する珠洲の揚げ浜塩田で出るにがり。天然にがりが大豆の甘味を引き出すのだと言う。かつては客が鍋を持参して買い求めていた大きな一丁豆腐は、「豆腐はこれでなくては」という客のたっての希望で数量限定で生産。他にも、カットした木綿豆腐を水切り板に並べてしっかり水を切り、じっくり焼き上げた焼き豆腐や、外側は油揚げのようにふっくら、中身はしっとりした厚揚げなど、手作りならではの味わいがある。取材協力／石田豆腐店（Tel.0768-76-0218）

読者から―12月号

■少女の献眼に心打たれる

12月号をめくってまず目に飛び込んできたのが、懐かしいスカGのハードトップの写真でした（「The Power of Service〜奉仕の力」）。そのボディーの側面には「盲人に愛と光を」という幕がつけられていました。

献眼に関する記事でしたが、我がクラブの50周年記念としてマイクロケラトロンという角膜を採取する機器をアイバンクに寄贈する事業を担当させて頂いた関係で、献眼には関心がありました。記事に出てくる、おまつり会場で献眼登録をし、その9カ月後にわずか16歳1カ月で亡くなり、献眼をした少女のお話には心打たれました。

香川県・坂出ライオンズクラブ●柴田正比古

■各国のライオン誌に興味

「The Power of Service〜奉仕の力」が面白かったです。これからの奉仕活動を模索することに重点が置かれがちな現在において、過去の奉仕活動（それを選択するに至った経緯も含めて）が語られることが非常に少ないと感じているため、興味を持ちました。

また先日、イギリスであちらのライオン誌を読む機会があり、日本版との違いを感じました。本部版や各国版に対する興味がありますので、「編集室」の小柴委員の編集者会議報告を機に世界のライオン誌事情を発信して頂きたいと思っています。

長崎県・佐世保南ライオンズクラブ●久田裕己

■高齢化社会に若者の力が必要

12月号の特集を読み、これからの超高齢化社会に向けての取り組み方を真剣に考えさせられました。そのために20代、30代の若手メンバーの必要性を感じました。

岡山ライオンズクラブ●佐々木孝之

■懐かしい思い出がよみがえる

主人が脳梗塞を患い、現在、終身会員としてクラブに所属しています。12月号クラブ・リポート欄でセタシジミを琵琶湖に放流したという記事を読みました。蝶の採集をしていたため、しじみを供養のために40年余り放流していたことを思い出し、主人と身振り手振りで話しました。今は懐かしい思い出です。

滋賀県・大津ライオンズクラブ家族●中島祥子

■訪ねてみたい「ふるさと」

小布施町の記事を興味深く拝読しました（「ふるさと探訪」）。オープンガーデンには感服です。自宅玄関どころか門扉も施錠するご時世に「Welcome!」と他人を受け入れる懐の深さに、ぜひ訪れたいと思いました。表紙の「干し大根」の写真も見事です。

愛媛県・西条ライオンズクラブ●安藤憲正

読者プレゼント

■能登町の魚醤「いしり」を読者5人に

今月号「ふるさと探訪」（49〜53ページ）で紹介した石川県能登町にある㈲カネイシの「いしり」と「いしりぽん酢」をセットにして5人の読者にプレゼントします。新鮮なスルメイカの内臓と塩を仕込み、2年以上かけて熟成させた能登の味。独特の芳香とうまみで、野菜や魚の一夜漬けや、鍋物のだし汁にしたり、中華の炒め物のかくし味にしたりと、幅広い料理に活躍します。

プレゼントをご希望の方は、はがきに「いしり」と明記し、氏名、クラブ名、住所、電話番号をご記入の上、ライオン誌プレゼント係までご応募ください。本誌へのご意見、ご感想もお書き添えください。締切は2月末日。応募多数の場合は抽選となります。

【宛先】〒104-0028　東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階　日本ライオンズ事務所・ライオン誌
＊オンライン応募はライオン誌ウェブマガジン（www.thelion-mag.jp）の「プレゼント応募」から。

〈56ページクイズの解答〉第1問=b.／第2問=a.／第3問=c.／第4問=b.／第5問=b.

●1967年12月号

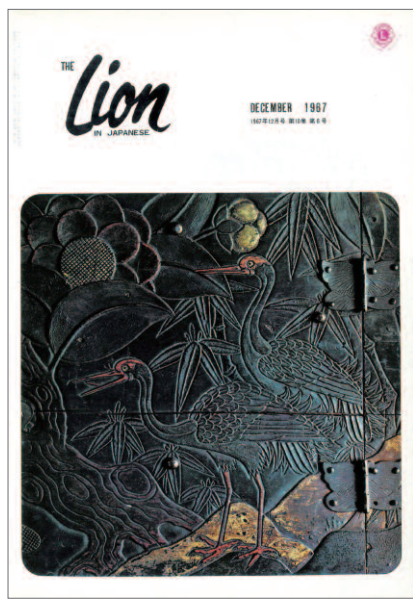
『ライオン誌』バックナンバーから、読者の皆さんにぜひもう一度読んで頂きたい記事をピックアップ。スペースの関係上、多少の編集を加えている場合があります。

「良きライオンたる条件」

ジョージ・バード国際会長

私はよく「良きライオンたる条件は何か」と質問されます。これに対する回答は、「良き人間たる条件」の答えがそっくりそのまま当てはまると思います。

一人のライオンを計る時、それがどんな立場の誰であるかから結論を出すことは出来ません。評価するには、その人の日常生活全般における節度といったものから、判断を下す必要があります。10年に一度、叱りつけられたからといって、その人を怒りっぽい性格と決めつけるわけにはいかないでしょう。ライオンであれ一般社会人であれ、わずかずつでも善行を積み重ねて隣人へ幸せをもたらそうと努力する人は、善人であり、良きライオンだと言えます。そうした辛抱強い善行の継続により、社会の尊敬を得られるのです。

社会的に正当な評価を得るためには、まず善良で堅実な、そして明るく楽しい家庭生活が背景になければなりません。良きライオンは良き父であり、良き夫であります。

子どもたちに危険が迫っているのを見れば、直ちに手を差し伸べて救助します。歩道にバナナの皮が落ちていれば、誰かがけがをする前に取り除く。そうしたちょっとした日々の善行が、その人の平均的人格を向上させるのです。日常のライオンズ活動において、あるいは生活の上において、教養ある文化人であることを常に念頭に置き、他人を押しのける権利は誰にもないことを自覚すべきであります。良きライオンは、ライオンズ全て、全世界人類全てが、平等であることをわきまえていなければなりません。より大切なことは、クラブ内であれ国際的側面であれ、ライオンズのために働く人々を力づくで動かそうとするのは、何にもまして野蛮な行為であると認識することです。仮にそのような事態が起こった場合、誤ちを認めて直ちに正すべきでしょう。

良きライオンは、地域社会の改善と不幸な人々の援助のために、時間と力を喜んで捧げます。つまり、良きライオンの条件は次の5カ条に要約されます。

1　所属するクラブの決定事項を守り、会合には出席を心がけて、ライオニズムの目標、クラブの目的達成に協力する。

2　ライオニズム及び所属クラブの良きPRに努めること。そのPRは奉仕、友愛、そして相互理解の理念に裏付けさるべきである。

3　各種大会に参加し、ライオンズ活動に関する討議に加わり、自分の積極的な意見を確立すること。

4　求められてクラブ役職に任じた場合は、クラブの目的達成のため誠意をもって尽くすこと。

5　あらゆる問題に熱意を持つことを習慣とし、遂には良き男と呼ばれるようになること。

私は南米最南端のライオンにも、北米最北端のエスキモーのライオンにも会いました。アフリカでは黒人と白人、両方のライオンに会いました。日本、中国、フィリピン、オーストラリア、プエルトリコ、メキシコ各国のライオンとも会いました。そして、胸に抱いている心、愛、感情は、全く共通のものがあることを発見しました。そして、それこそ良きライオンたる者、寸時も忘れてはならないことであると確信したのであります。

■本欄で紹介した記事を含むライオン誌アーカイブが、www.thelion-mag.jpでご覧頂けます

ライオン誌例会のススメ
―次の例会ですぐ使える情報

ライオンズ百科

■日本のパレード初参加の感激

1960年7月6日からシカゴで開かれた第43回国際大会に、日本のライオンズ60人が日航機をチャーターして参加した。時は60年安保闘争の最中で、6月10日には来日したハガティ大統領報道官の車がデモ隊に包囲されアメリカ海兵隊のヘリコプターで救出される事件が発生。計画されていたアイゼンハワー大統領訪日が延期になった直後の大会であった。この大会で302E地区ガバナーに就任した林隆行は『ライオン誌』60年9月号に寄せた参加記にこう記している。

「米国における対日感情は我が日本を出発する時に心配したようなことは全然見受けられず、さすがに大国人の寛大さを示していた。その一は、世界大会における名物の一つであるパレードで本年初めて日本を参加せしめ、しかも非常に歓待したことである。（略）私は先頭に立ち約2間くらい隔てて団員23名が参加したのであるが、最も優秀にして可憐な音楽隊が我々の前後をはさんで歩行を激励し、両側観衆のうちから日の丸を見ての拍手と歓呼はひとしお高かった」

同じく302W地区ガバナーに就任した貝島義之の記述。

「4日間の世界大会は、実際その場を見た人でなければ感慨が分からない程、意義深きものがありました。ことに44年前ライオンズクラブを創設したメルビン・ジョーンズが目の当たり5万の大観衆を前にして、涙を流してのあいさつは、今なお私のまぶたに浮かんで消えない感激的なものでありました」

■本欄で紹介した記事を含むライオン誌アーカイブが、www.thelion-mag.jpでご覧頂けます

この日・この月

1999年2月、臓器移植法（97年10月施行）に基づく**初の脳死による臓器移植が行われた。**高知赤十字病院に入院中の患者が脳死と判定され、臓器提供意思表示カードで示された本人の意思確認と、家族の承諾により、心臓と肝臓、腎臓二つがそれぞれ患者4人に、両角膜が患者2人に移植された。現在までの脳死臓器提供は419例、移植件数は1835件（16年12月14日現在／公益社団法人日本臓器移植ネットワーク発表）。

クイズ de 例会

〈第1問〉2017年国際大会は第何回目の大会？

a. 80回目　b. 100回目
c. 120回目

〈第2問〉2017年国際大会の開催地シカゴがあるアメリカの州は？

a. イリノイ州
b. オハイオ州
c. ミシガン州

〈第3問〉次のうち国際大会の選挙で選出される役職は？

a. 事務総長
b. 地区ガバナー
c. 国際理事

〈第4問〉会員数10人のクラブが国際大会へ派遣出来る代議員の人数は？

a. 0人　b. 1人　c. 2人

〈第5問〉会員数62人のクラブが国際大会へ派遣出来る代議員の人数は？

a. 1人　b. 2人　c. 3人

★回答は54ページ下

3月号予告

特集 LCIフォワード

創設100周年を迎えたライオンズクラブの次なる100年に向けた戦略計画「LCIフォワード」。世界のライオンズに新たなビジョンと進路を提示するこの計画は、シカゴ国際大会からスタートする。立案を担当したLCIフォワード・プロジェクト・チームがその内容を発表。

Official publication of Lions Clubs International

Lions Clubs International Headquarters
300 W 22ND STREET OAK BROOK IL 60523-8842 USA
TEL.(630)571-5466 FAX.(630)571-8890
Web site: www.lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会の公式出版物であるライオン誌は、国際理事会の認可を得て次の20カ国語で発行される－英語、スペイン語、日本語、フランス語、スウェーデン語、イタリア語、ドイツ語、フィンランド語、韓国語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、中国語、ノルウェー語、アイスランド語、トルコ語、ギリシャ語、ヒンディー語、インドネシア語、タイ語

一般社団法人日本ライオンズ
ライオン誌日本語版委員会
〒104-0028東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階
TEL.(03)6674-8777 FAX.(03)6674-8781
E-mail. edit@thelion.jp
Website: www.thelion-mag.jp

編集室

緊急時に備えるアラート・プログラム

ライオン誌日本語版委員
◉
中村房雄
（大阪府・泉大津）

「アラート」という言葉を初めて聞いたのは、2008・09年度のアル・ブランデル国際会長の就任演説でした。元警察官の（ライオン）ブランデルは2001年のニューヨーク同時多発テロ事件の発生当時、元国際理事としてライオンズの支援活動を指揮し、ビルの倒壊現場にマスクや食事を届けたことを話されました。その経験からアラート・プログラム推進の方針を打ち出され、世界の地区ガバナーに地区アラート委員長を設置するよう求めたのです。

日本は地震大国です。1995年阪神淡路大震災、11年東日本大震災、そして昨年は熊本地震と度々大地震に見舞われてきました。これらの教訓を踏まえて、335複合地区では15年5月、関西広域連合（関西2府4県と4都市、鳥取県、徳島県で構成）と災害時におけるボランティア支援に関する協定を締結しました。災害発生後、大勢のボランティアが被災地に入ります。十分な準備無しに被災地に入るなどの問題もありますが、緊急事態の中で行政はボランティアにまで目を配れません。そこでライオンズがボランティアの後方支援を通じて被災地を支援するという協定で、非常に意義あるものと考えます。地区やクラブは平時から態勢を整えておけるよう具体的な対応を検討しておく必要があります。そうした取り組みが進み全国にネットワークが広がれば、迅速で効果的な災害支援活動が可能になるでしょう。その一助になればと、本誌では4月号特集のテーマをアラートとして準備を進めているところです。

さて、ライオン誌日本語版委員会は毎月1回、日本ライオンズ事務所において会議を開き、ライオン誌の編集に携わります。誌面では国際本部から配信される「国際会長メッセージ」やクラブのアクティビティの記事、国内外のニュースなどさまざまな情報をお伝えしています。投稿欄の「クラブ・リポート」で取り上げている奉仕活動の数々は他クラブに大きな刺激を与えており、「獅子吼」には毎回すばらしい体験談や提言をお寄せ頂いています。全国のクラブそして会員の皆さんの投稿をお待ちしております。

日本ライオンズクラブ分布図

2016.12.31　eMMR ServannA報告による

地区	クラブ数	会員数	増減	男女別会員数 男性	女性（割合）	家族会員数 子会員	増減	男性	女性
330-A	200	6,408	5	4,641	1,767（27.6）	1,840	−6	604	1,236
330-B	166	4,511	12	3,791	720（16.0）	478	−7	129	349
330-C	85	2,375	24	1,930	445（18.7）	372	−6	118	254
330 計	451	13,294	41	10,362	2,932（22.1）	2,690	−19	851	1,839
331-A	73	2,778	44	2,233	545（19.6）	462	3	82	380
331-B	85	2,746	4	2,205	541（19.7）	478	−3	65	413
331-C	51	1,943	21	1,586	357（18.4）	335	3	84	251
331 計	209	7,467	69	6,024	1,443（19.3）	1,275	3	231	1,044
332-A	63	2,163	40	1,680	483（22.3）	378	0	81	297
332-B	53	2,419	3	1,599	820（33.9）	850	−3	145	705
332-C	67	1,910	21	1,355	555（29.1）	528	3	110	418
332-D	72	2,561	71	1,954	607（23.7）	558	31	115	443
332-E	56	2,075	41	1,611	464（22.4）	397	12	63	334
332-F	44	1,393	−7	1,012	381（27.4）	327	0	57	270
332 計	355	12,521	169	9,211	3,310（26.4）	3,038	43	571	2,467
333-A	74	3,237	9	2,552	685（21.2）	647	5	166	481
333-B	48	1,736	−6	1,100	636（36.6）	595	10	152	443
333-C	133	3,509	−30	2,685	824（23.5）	544	−39	164	380
333-D	54	2,486	40	1,791	695（28.0）	722	−4	173	549
333-E	82	4,876	55	3,161	1,715（35.2）	1,949	−36	528	1,421
333 計	391	15,844	68	11,289	4,555（28.7）	4,457	−64	1,183	3,274
334-A	120	6,947	60	4,586	2,361（34.0）	2,409	−12	486	1,923
334-B	78	4,773	3	3,242	1,531（32.1）	1,693	−58	344	1,349
334-C	80	3,485	4	2,872	613（17.6）	543	−29	76	467
334-D	98	5,944	139	3,951	1,993（33.5）	2,132	63	394	1,738
334-E	52	2,673	−13	1,893	780（29.2）	793	−43	208	585
334 計	428	23,822	193	16,544	7,278（30.6）	7,570	−79	1,508	6,062
335-A	81	2,150	9	1,689	461（21.4）	218	−4	29	189
335-B	169	6,658	41	4,831	1,827（27.4）	1,547	24	316	1,231
335-C	115	4,098	49	3,423	675（16.5）	414	3	94	320
335-D	64	2,023	−20	1,575	448（22.1）	316	−17	72	244
335 計	429	14,929	79	11,518	3,411（22.8）	2,495	6	511	1,984
336-A	147	6,235	130	4,735	1,500（24.1）	1,104	3	211	893
336-B	94	3,343	−49	2,669	674（20.2）	474	−24	76	398
336-C	96	3,534	92	2,958	576（16.3）	417	69	74	343
336-D	93	3,440	49	2,844	596（17.3）	428	4	44	384
336 計	430	16,552	222	13,206	3,346（20.2）	2,423	52	405	2,018
337-A	116	5,516	29	3,984	1,532（27.8）	1,228	−11	267	961
337-B	69	2,976	83	2,190	786（26.4）	778	16	165	613
337-C	80	4,185	−48	2,776	1,409（33.7）	1,460	−73	424	1,036
337-D	76	2,390	39	2,044	346（14.5）	186	−2	36	150
337-E	58	1,822	55	1,477	345（18.9）	257	35	75	182
337 計	399	16,889	158	12,471	4,418（26.2）	3,909	−35	967	2,942
総計	3,092	121,318	999	90,625	30,693（25.3）	27,857	−93	6,227	21,630

世界のライオンズ

2016.12.31　国際協会集計

国または領域………212　クラブ数 ………46,799
会員数 ……1,389,570　会員数増減……10,080

奉仕の歴史を奉仕で祝う 100周年記念奉仕チャレンジ

国際協会創設100周年祭を、ライオンズの神髄である奉仕によって祝おうと、2014年度から「100周年記念奉仕チャレンジ」がスタートしました。「青少年の奉仕を促そう」「視力を分かち合おう」「食料支援をしよう」「環境を保護しよう」の四つの奉仕分野で各クラブが事業を行い、それぞれ2500万人、計1億人に奉仕しようという挑戦です。実施期間は14年7月から18年6月までで、4年度にわたって続けられることになります。

YOUTH
2500万人に貢献

青少年の参加を促そう - 地域の青少年を助ける奉仕事業を行ったり、あるいはレオや地域の青少年に一緒に奉仕を行ってもらい、次世代のボランティアを育てることも出来ます。

VISION
2500万人に貢献

視力を分かち合おう - 目の不自由な子どもや隣人の役に立つ事業を計画して、視力の贈り物をしましょう。

HUNGER
2500万人に貢献

食料支援をしよう - フードドライブ（食品回収）や炊き出し支援活動などを通じて、家庭や地域の健康を支えます。

ENVIRONMENT
2500万人に貢献

環境を保護しよう - 環境を保護・美化する事業を企画し、皆にとって住みよい町づくりを目指しましょう。

ライオンズクラブ国際協会創設100周年のテーマは、「ニーズのあるところに、ライオンズがいる」。
地域のニーズに応えるアクティビティで、100周年祭を祝う記念奉仕チャレンジに参加しましょう。

ライオン誌2月号
昭和33年12月19日付第三種郵便物認可　定価180円　送料実費78円
2017年(平成29年)1月20日発行　毎月1回20日発行　第59巻第8号
発行／一般社団法人日本ライオンズ ライオン誌日本語版委員会　〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階　Tel 03-6674-8777
印刷／凸版印刷株式会社

世界中の子どもたちの笑顔が見たい！

300 W 22ND STREET, OAK BROOK, IL 60523-8842, USA
Phone: 630-571-5466　Fax: 630-571-5735
E-mail: lcif@lionsclubs.org
http://www.lcif.org/JA/index.php